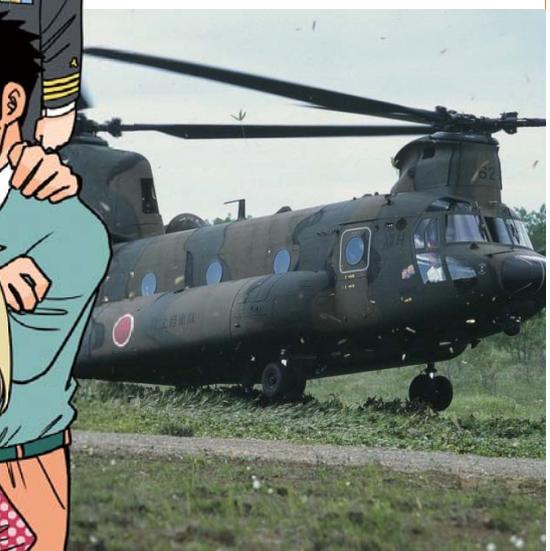
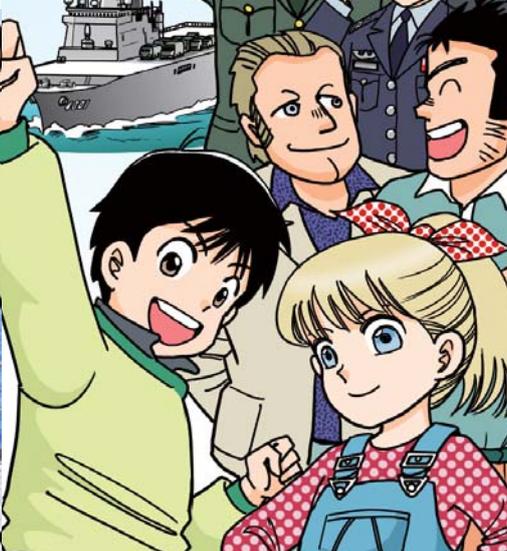


平成27年版

# まんがで読む 防衛白書

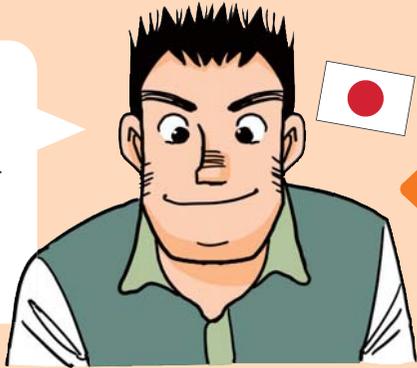
日本とアメリカの絆を作る「日米安全保障条約」の  
新ガイドラインについて知ろう！



# 登場人物紹介

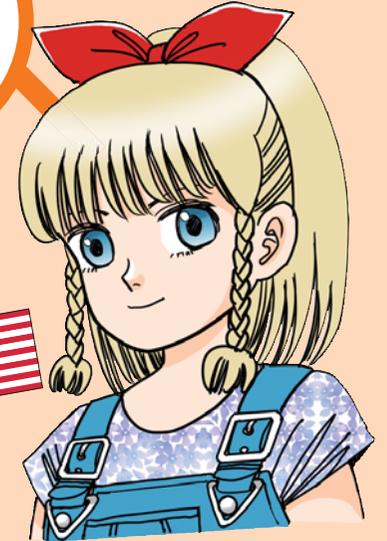
**片瀬 真人**  
(かたせ まさと)

健人の父親。商社に勤務していて海外赴任が多い。大学時代はレスリングの選手で、国際試合にも出場していた。



親子

日米関係に興味を持ち防衛省へ



先輩・後輩

**吉田 学**  
(よしだ まなぶ)

自衛隊員で、現役レスリング選手。現役時代の真人は憧れの選手。健人とルーシーに、日本とアメリカの関係について興味を持つきっかけを与え、防衛省に行くことをすすめる。



旧友

**片瀬 健人**  
(かたせ けんと)

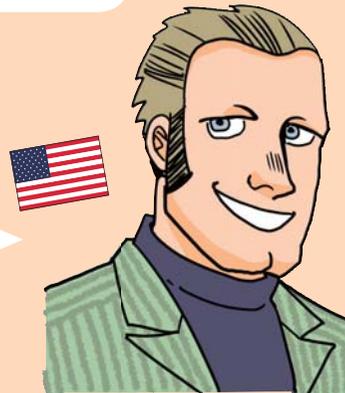
小学校5年生。誰とでもすぐに仲良くなれる性格で、物怖じしないタイプ。父親の影響でレスリングを始めており、夢はオリンピックのメダリスト。

**ルーシー・パーカー**

小学校5年生。父親の仕事の関係でアメリカから日本にやってきた。好奇心旺盛で、日本の漫画が大好き。将来は、漫画家になるのが夢。

**ニック・パーカー**

ルーシーの父親。アメリカ国防省勤務。日本勤務が決まり、家族を連れて日本にやってきた。学生時代は、レスリング選手で、真人とは当時の良きライバル。



親子



平成27年版

# まんがで読む 防衛白書

日本とアメリカの絆を作る  
「日米安全保障条約」の  
新ガイドラインについて知ろう！

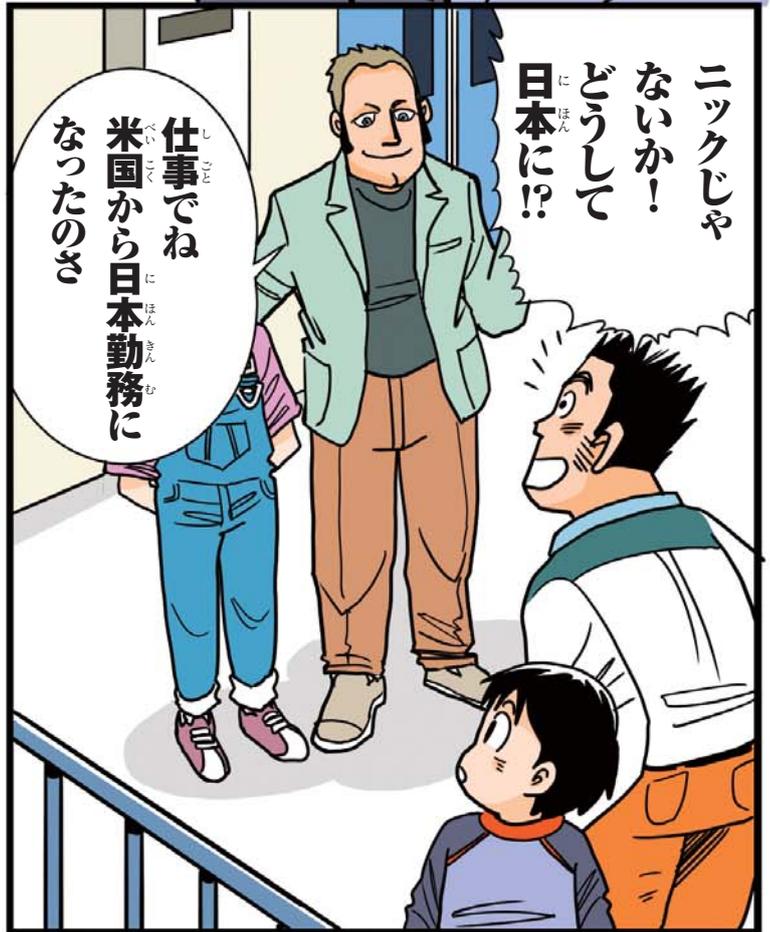


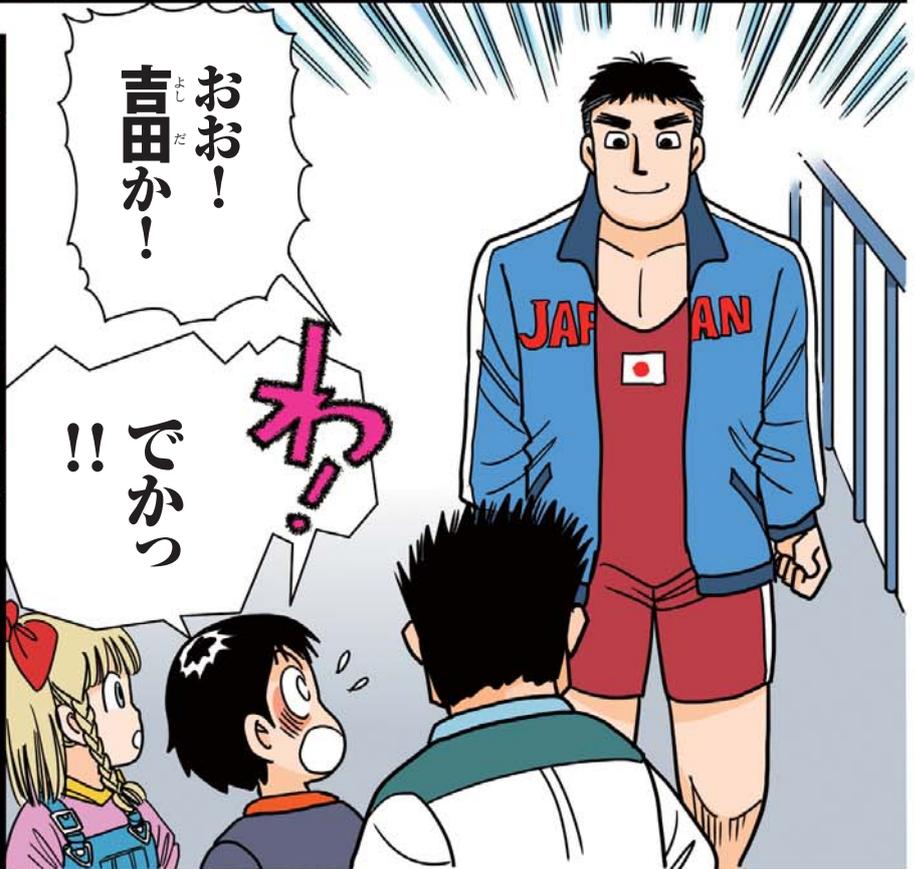
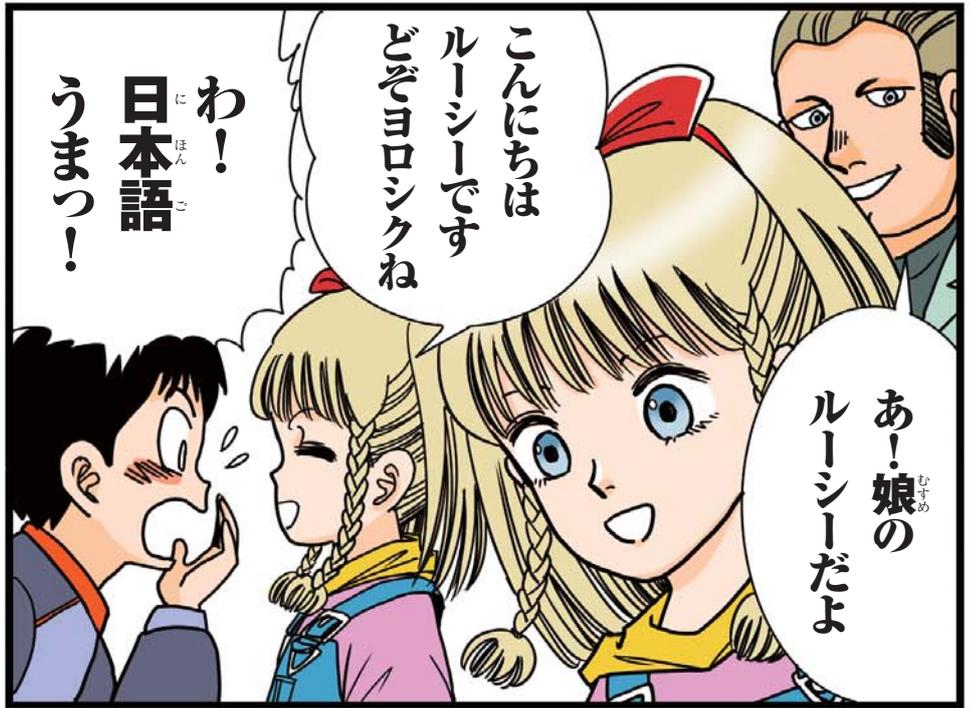
## もくじ

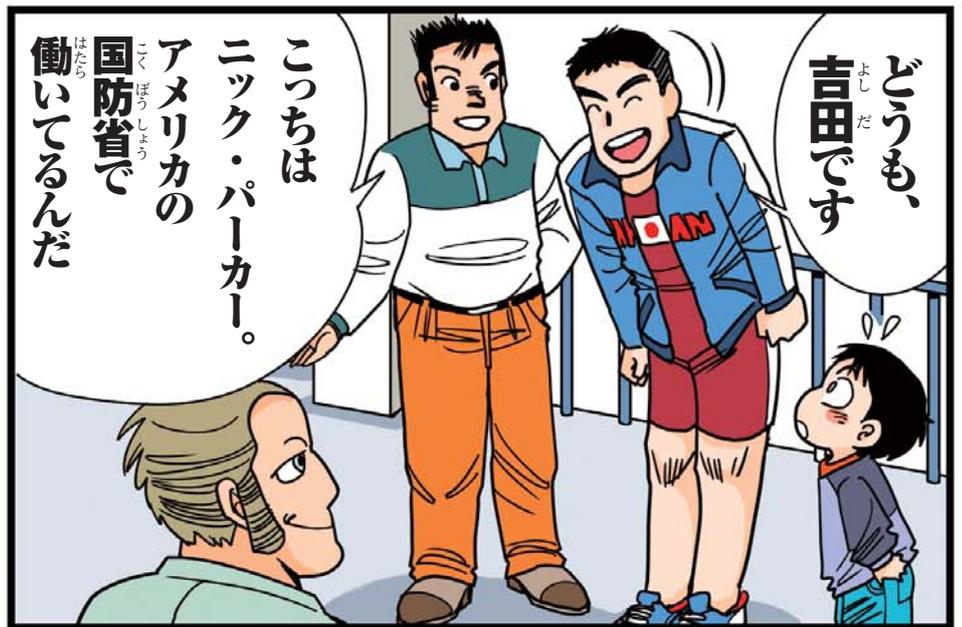
第1章	父 <sup>とう</sup> さんの友 <sup>とも</sup> 達 <sup>だち</sup> は超 <sup>ちよう</sup> 人 <sup>じん</sup> だらけ!? .....	5
第2章	なんでも話 <sup>はな</sup> せる友 <sup>とも</sup> 達 <sup>だち</sup> って大 <sup>たい</sup> 切 <sup>せつ</sup> だね!! ...	8
第3章	日本 <sup>にほん</sup> とアメリ <sup>あ</sup> カ、 国 <sup>くに</sup> 同 <sup>どう</sup> 士 <sup>し</sup> も友 <sup>とも</sup> 達 <sup>だち</sup> なんだ!! .....	13
第4章	自 <sup>じ</sup> 衛 <sup>えい</sup> 隊 <sup>たい</sup> ってヒ <sup>ひ</sup> ーロ <sup>ろ</sup> ーみ <sup>み</sup> たい!? .....	50
第5章	僕 <sup>ぼく</sup> たちのBig <sup>ビッグ</sup> な夢 <sup>ゆめ</sup> を叶 <sup>かな</sup> えよう! .....	58



だい しょう  
第1章  
とう ともだち  
父さんの友達は、  
ちようじん  
超人だらけ!?







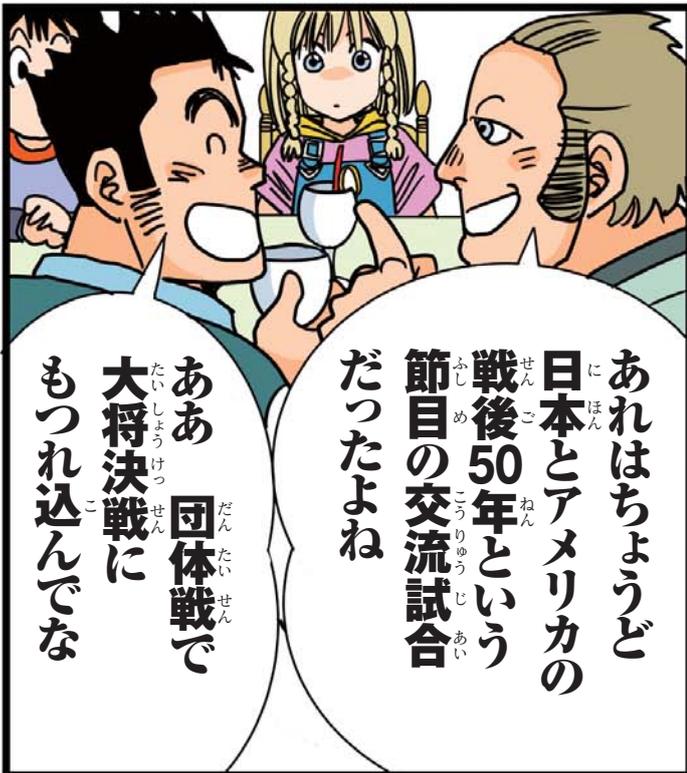
第2章

なんでも話せる  
友達って大切だね!!



ありがとうございます  
ございませす  
先輩

吉田!  
優勝おめでとう



ああ 団体戦で  
大将決戦に  
もつれ込んでな

あれはちやうど  
日本とアメリカの  
戦後50年という  
節目の交流試合  
だったよね



ねえとうろさん  
さつきニックさんと  
言ってた話って  
なに?!

ああ 大学4年生  
の時にニックのいる  
アメリカに  
遠征試合に行った  
時の話だよ



日本とアメリカって戦争してたの!?



お互い国を背負っているし、終戦50年という節目だったからどちらも負けられない戦いだっただ

んんんん



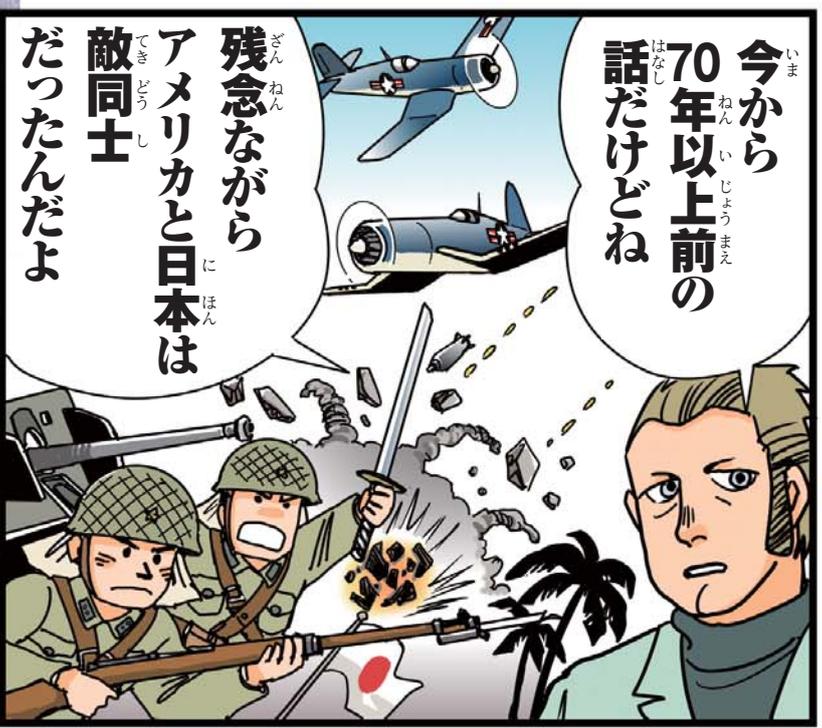
おっと！ 健人とルーシーちゃんは歴史の授業はまだだったか

そうなの？ パパ？



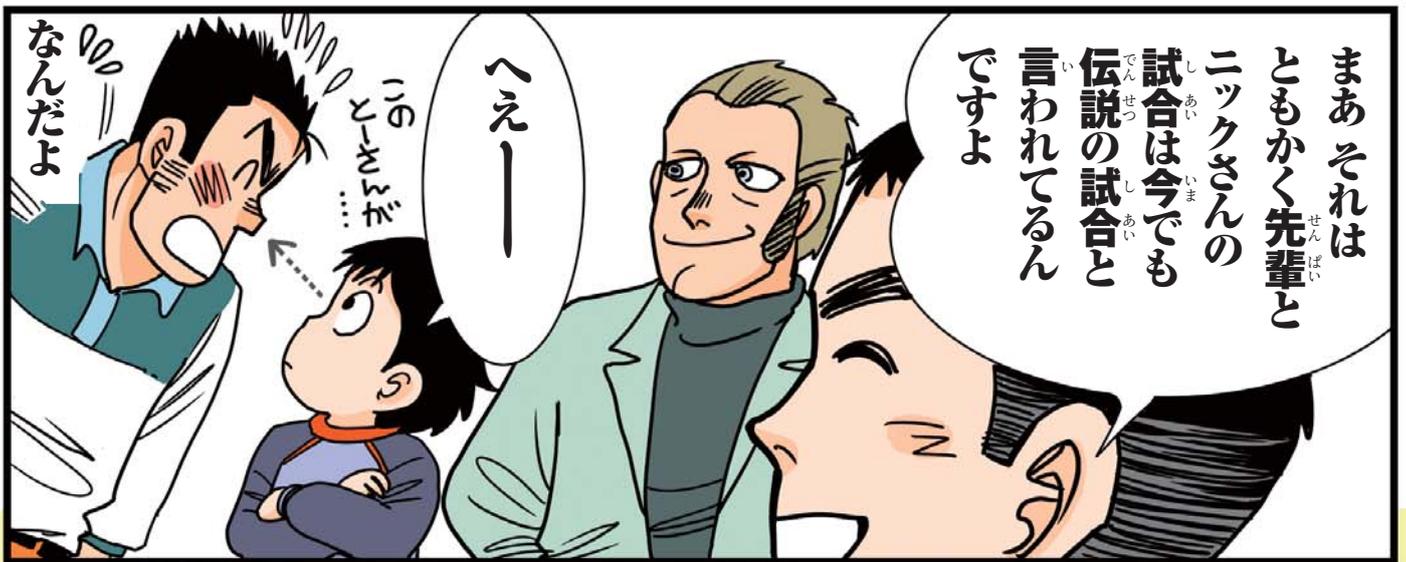
…… ホントに？

……



今から70年以上前の話だけどね

残念ながらアメリカと日本は敵同士だっただよ



まあそれはともかく先輩とニツクさんの試合は今でも伝説の試合と言われてるんですよ

へえー

なんだよ

ハハハハ...



あれからニツクとの友情が始まったんだよね

そうだね国を越えてなんでも話し合える友がいるというのボクの誇りだよ



でもこの20年で世界情勢も大きく変わったよなニツク

うん 日米ガイドラインも18年ぶりに見直しされたしね



伝説の試合から20年お二人の友情も長いんですね

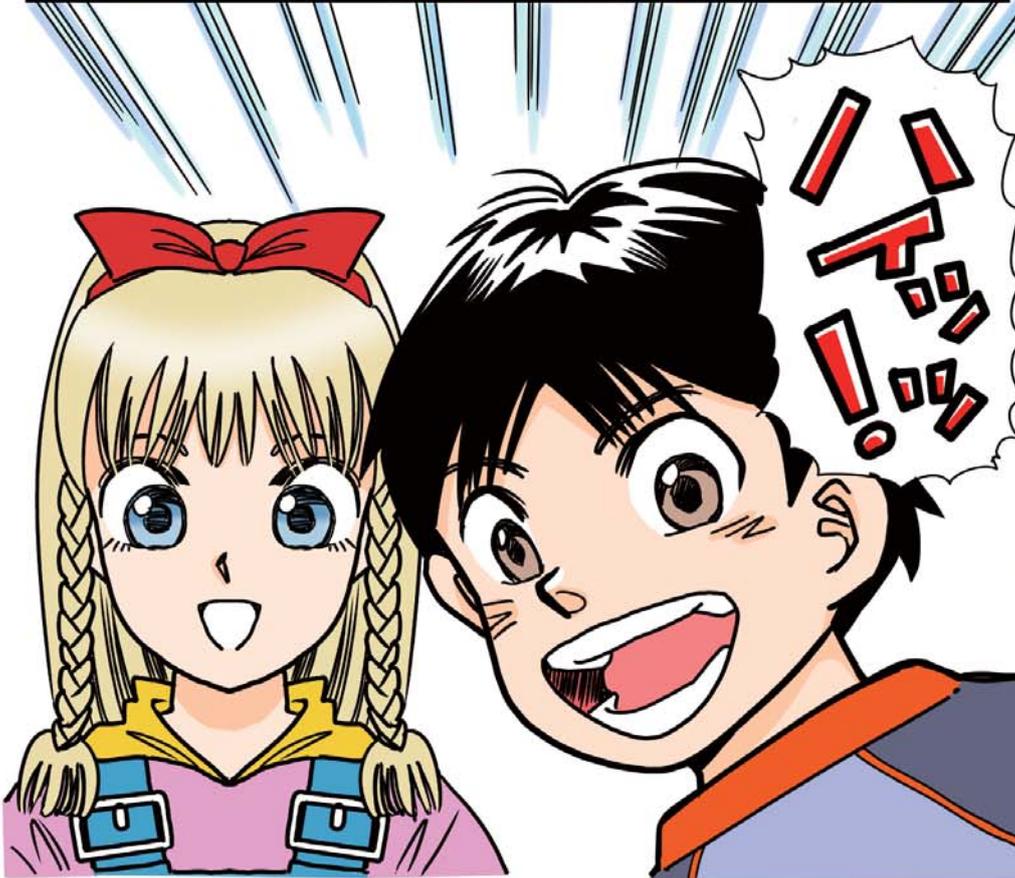
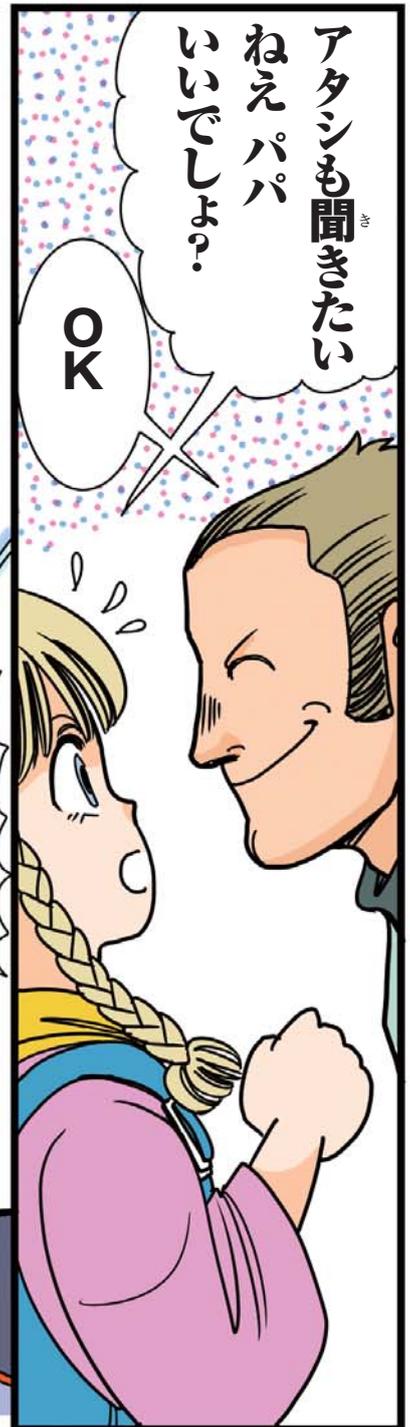
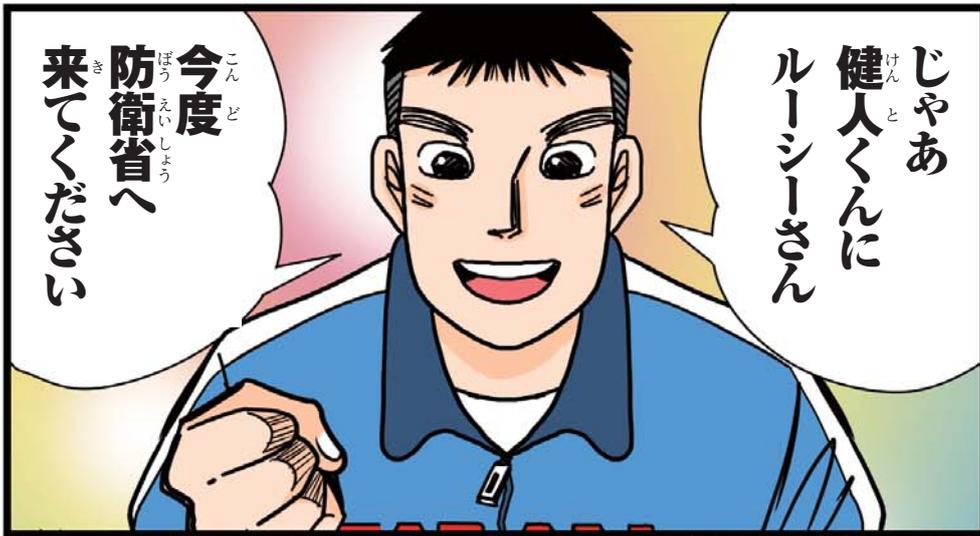
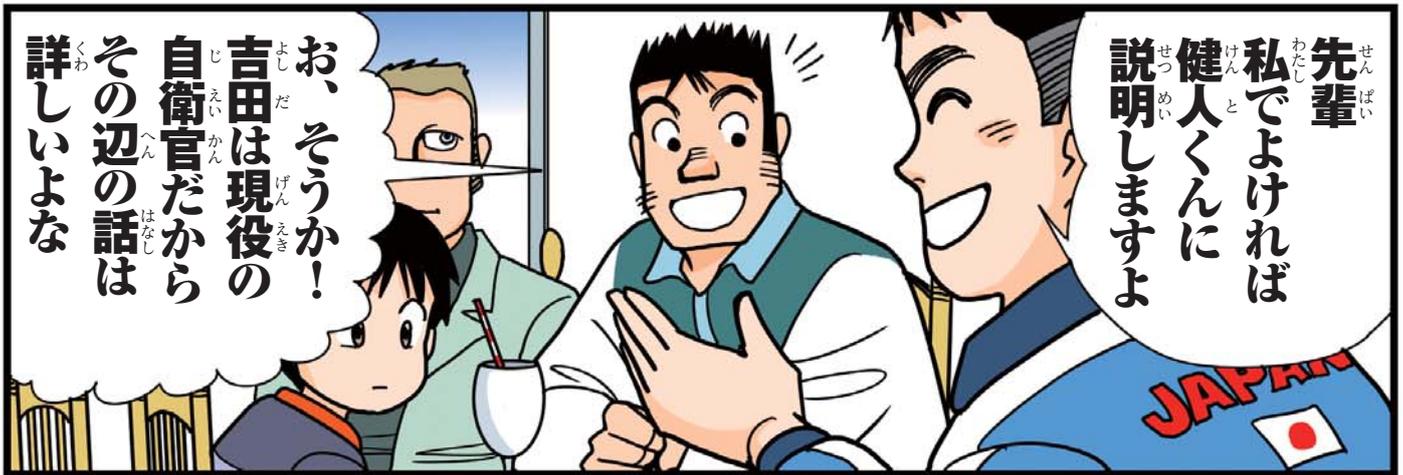
なに言ってるのか  
全然わかんない

日米ガイドライン  
って何？ パパ

日本とアメリカは  
戦後70年間、経済  
から国際平和まで  
いろいろと協力  
してきたんだけど

今の時代に  
合ったやり方に  
見直そうって  
話なんだ

まあ  
とうさんも  
そんなに詳しくは  
ないんだけどな

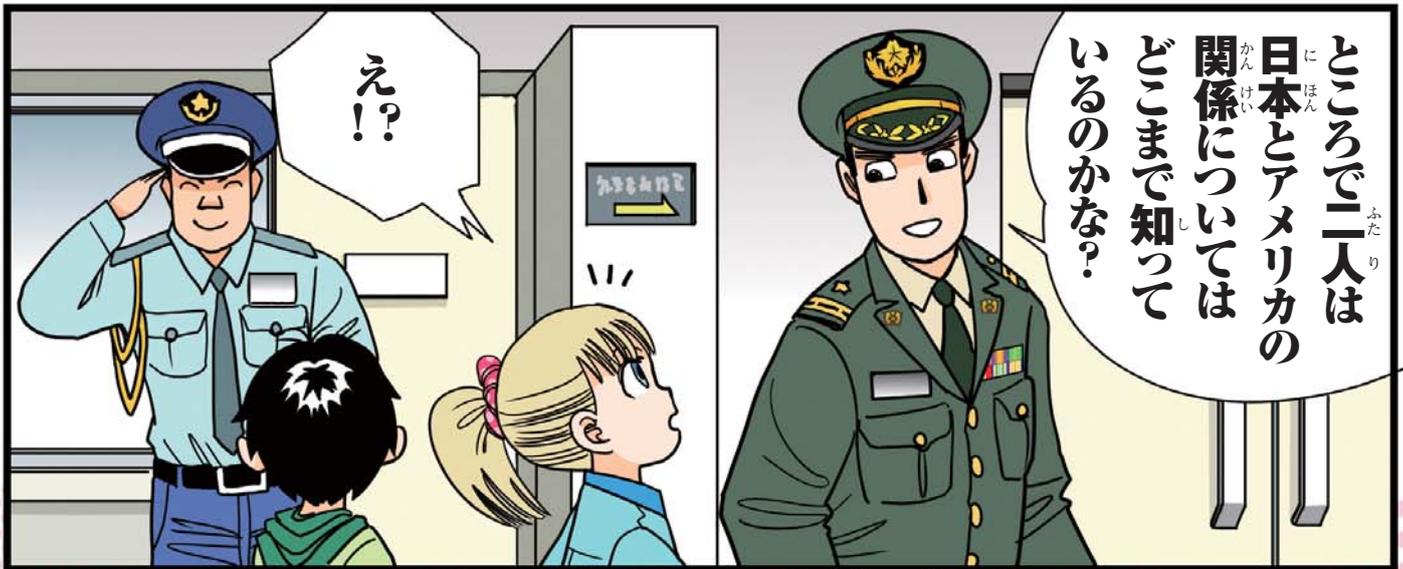


第3章

日本とアメリカ、

国同士も友達なんだ!!





ところで二人は  
日本とアメリカの  
関係については  
どこまで知って  
いるのかな？

え!?



え……と  
実は何も  
知らないです

アタシも  
知らないネ

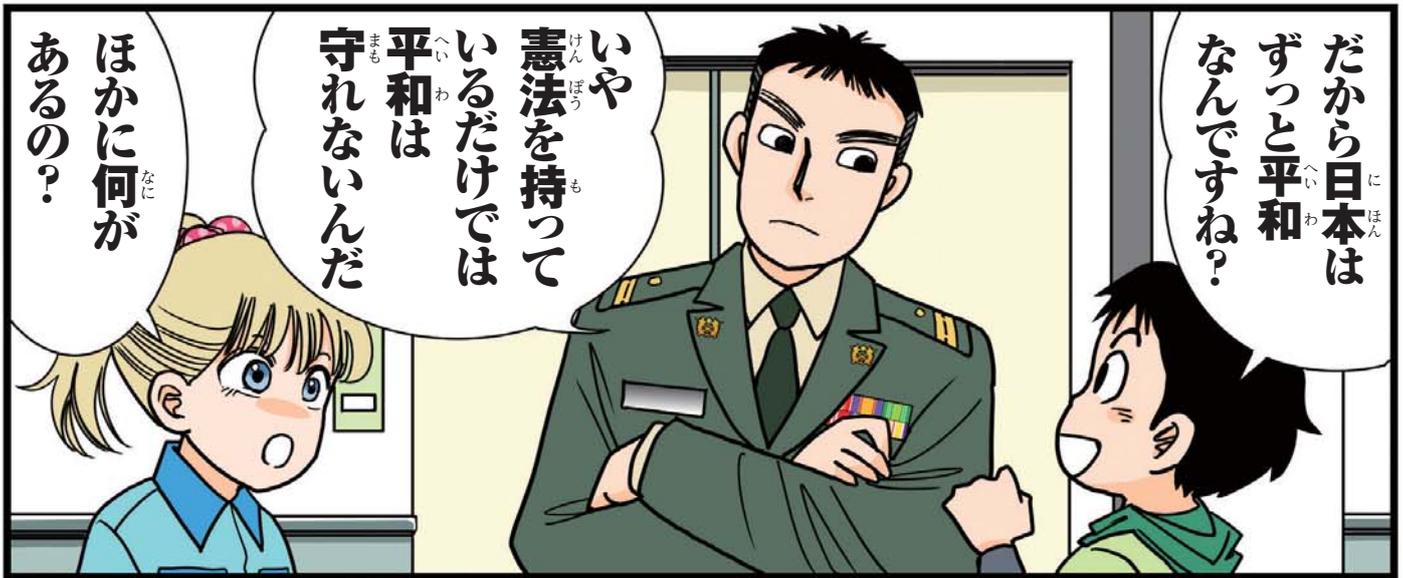


70年前日本は  
無条件降伏を  
してから憲法で  
平和国家になる  
ということを決めたんだ



昔、日本と  
アメリカが  
戦争を  
していたのは  
知ってるよね？

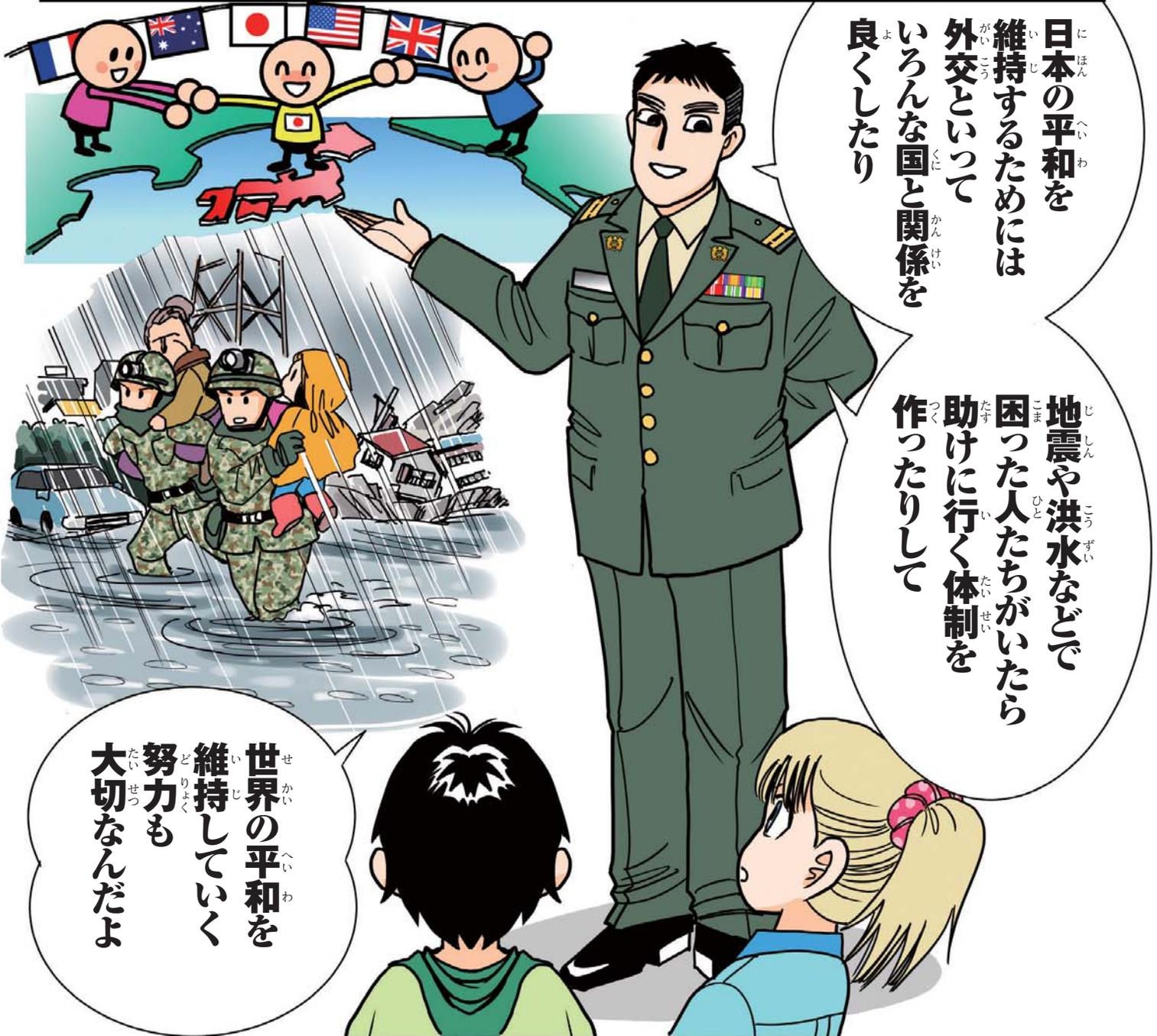
ハイ  
この前  
知りました



だから日本は  
ずっと平和  
なんですネ？

いや  
憲法を持って  
いるだけでは  
平和は  
守れないんだ

ほかに何が  
あるの？



日本の平和を  
維持するためには  
外交といつて  
いろんな国と関係を  
良くしたり

地震や洪水などで  
困った人たちがいたら  
助けに行く体制を  
作ったりして

世界の平和を  
維持していく  
努力も  
大切なんだよ



こちらは  
飯島2佐  
日米関係に  
詳しいので  
お連れしたんだよ



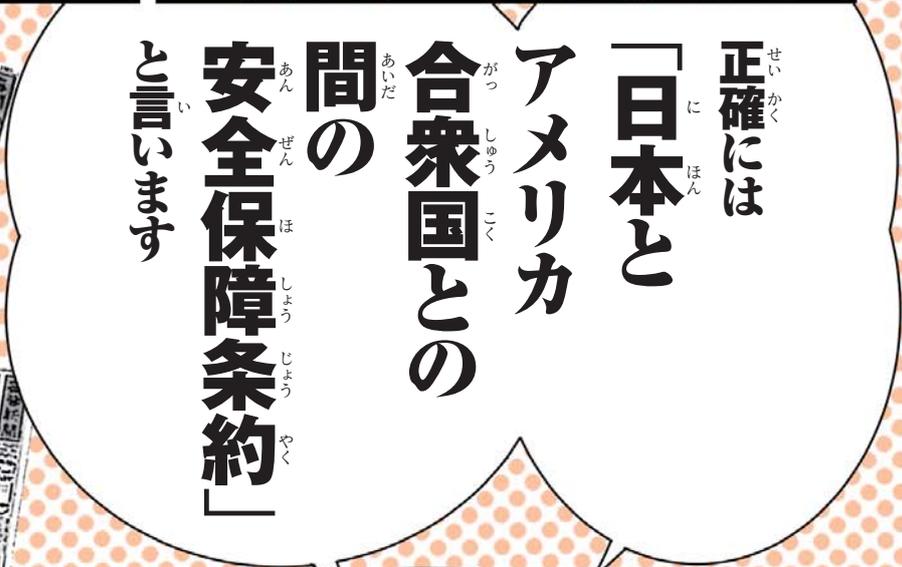
それに加え、世界の  
平和について日本と  
同じ価値観を持って  
いるアメリカとの連携を  
強くして日本だけで  
なくアジア全体の  
平和を守っていくことも  
しているんですよ

※日米防衛協力課・・・防衛省本  
省の内部部局における、防衛政策  
局の中の課のひとつ。日米安全保  
障・防衛協力に関する各種業務、  
資料の評価、分析を行う部署。



こんにちは  
飯島です  
防衛省の  
日米防衛協力課  
という部署で  
働いています





**れいせん 冷戦について**

だいじせかいたいせんご おも 第2次世界大戦後、主にアメリカとソビエト連邦（現ロシア）の両国は、核戦力の充実に伴い巨大な破壊力の相互使用への恐怖が増大し、核戦争の回避を図らざるを得ないとの共通認識のもと、政治・経済体制等を異なる両国の間には不信と警戒の念が常に介在し、軍事的対峙していたことから『冷戦』と呼ばれましたが、ソビエト連邦の解体により名実ともに終結しました。

まだちよつと  
難しいですか  
70年前、第二次大戦が  
やつと終わつたのに  
今度は「冷戦」と  
言つてアメリカ側と  
旧ソ連（今のロシア）  
側に別れて世界が対立  
するようになったんです

OH!  
知らなかった  
デス!



アメリカとしては  
日本はアメリカの  
仲間に入つて  
欲しかったんです  
地図を  
見てください

日本の周りには  
いろいろな国や地域  
などがあるでしょう？





あれ？ たしか  
日本<sup>にほん</sup>って戦争<sup>せんそう</sup>に  
加<sup>くわ</sup>わっちゃういけない  
決<sup>き</sup>まりに  
な<sup>な</sup>ったんじゃないやあ……

そのとおり！

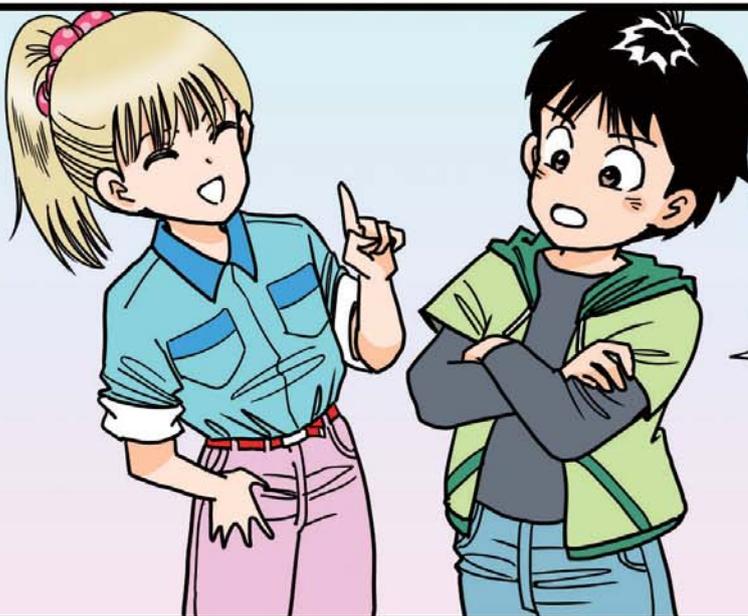


でも もし外国<sup>がいこく</sup>が  
日本<sup>にほん</sup>を攻<sup>せ</sup>めてきても  
日本<sup>にほん</sup>は自<sup>じ</sup>分の国<sup>くに</sup>を  
守<sup>まも</sup>るための手<sup>て</sup>段<sup>だん</sup>を  
持<sup>も</sup>つていませんでした  
だから日本<sup>にほん</sup>に  
米<sup>べい</sup>軍<sup>ぐん</sup>を置<sup>お</sup>くこと<sup>こと</sup>で  
外国<sup>がいこく</sup>が日本<sup>にほん</sup>を攻<sup>こう</sup>撃<sup>げき</sup>  
できないように抑<sup>おさ</sup>えると  
とも<sup>とも</sup>に万<sup>まん</sup>が一<sup>いつ</sup>の時<sup>とき</sup>は  
日本<sup>にほん</sup>を守<sup>まも</sup>ることが  
できるよ<sup>よ</sup>うにしたのです



へえ！  
知ら<sup>し</sup>らなかつた  
な！

ここから  
アメリカと  
の<sup>あたら</sup>新しい<sup>かんけい</sup>関係<sup>が</sup>  
始<sup>はじ</sup>まったデスネ





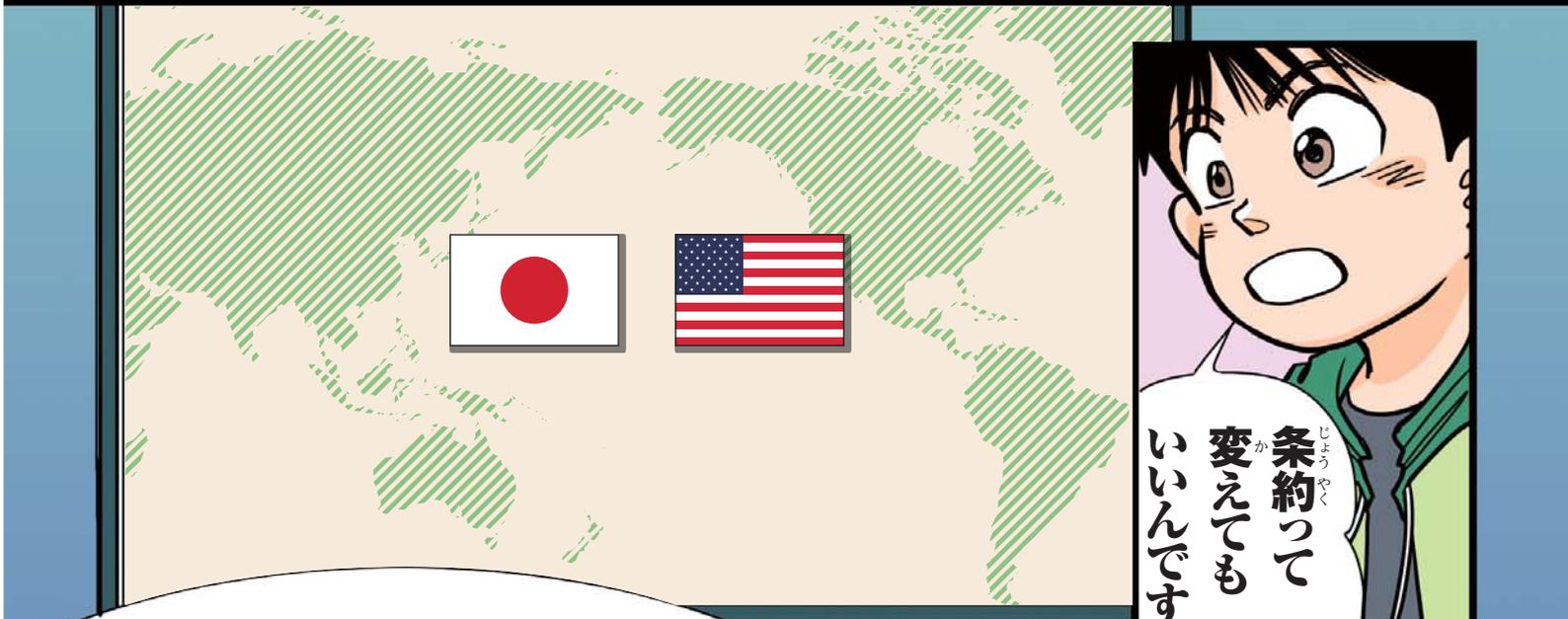
最初は米軍から  
守られる形で  
始まった日米の  
同盟関係ですが



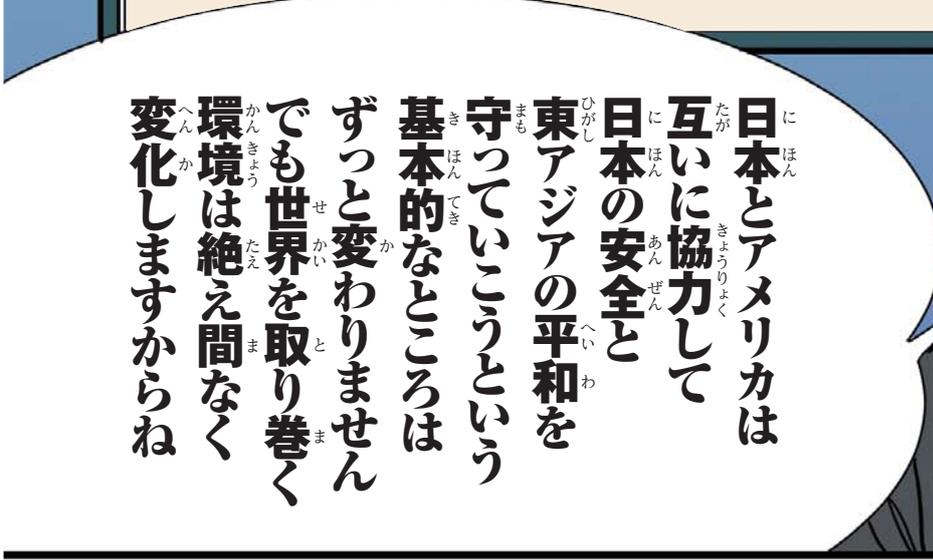
日米同盟は  
軍事的なイメージが  
強いのですが  
その他にも  
政治・経済・社会  
など幅広い分野にも  
深く関わっています



時代に  
合わせて  
進化もして  
いるんですよ



条約って  
変えても  
いいんですか？



日本とアメリカは  
互いに協力して  
日本の安全と  
東アジアの平和を  
守っていくという  
基本的なところは  
ずっと変わりません  
でも世界を取り巻く  
環境は絶え間なく  
変化しますからね



たいりょうはかいへいき  
大量破壊兵器



だんどう  
弾道ミサイル

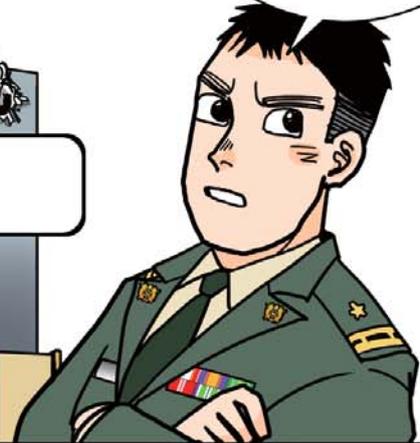
いまは日本だけで  
対応するのが難しい  
問題がたくさん  
あるからね



かいぞくもんだい  
海賊問題



こくさい  
国際テロ



お！  
うまいこと  
言うじゃん

パパたちみたいなの  
国を超えた友情  
つてわけデスネ



普段から  
アメリカとの関係を  
しっかりと築いていけば  
いざという時に  
お互い協力して  
力を発揮できるし  
世界の平和と繁栄にも  
つながるから  
やはり日米同盟は  
世界にとっても  
大事なことなんです

# 日本とアメリカの防衛協力の歴史

1951・9

「サンフランシスコ平和条約」、  
旧「日米安全保障条約」署名

1954・7

防衛庁設置、陸・海・空自衛隊発足

1958・9

藤山・ダレス会談

「日米安全保障条約改訂」同意

1960・1

「日米安全保障条約」署名

小笠原諸島復帰

1969・11

佐藤・ニクソン共同声明「日米安全保障条約」継続、

72年沖繩返還」合意

沖繩返還

1976・7

「日米防衛協力小委員会」(SDC)設置

1978・11

「日米防衛協力のための指針」を  
日米安全保障協議委員会了承

旧ソ連の崩壊、冷戦の終結

1996・4

橋本・クリントン会談「日米安全保障共同宣言

1996・12

「SACCO」(沖繩に関する特別行動委員会)  
最終報告が日米安全保障協議委員会了承  
普天間基地の全面返還を決定

1997・9

「日米防衛協力のための指針」を  
日米安全保障協議委員会了承

北朝鮮、日本上空を越えるミサイル発射実施

1998・8

「周辺事態安全確保法」公布、  
自衛隊法の一部を改正する法律」公布・施行

2001・9

アメリカ同時多発テロ

2003・6

「武力攻撃事態対処関連3法」  
参議院本会議で可決成立

2003・12

自衛隊イラク派遣

2006・5

「再編の実施のための日米ロードマップ」発表

2011・3

東日本大震災発生

2013・10

「日米防衛協力のための指針」見直し合意

2015・4

新「日米防衛協力のための指針」を  
日米安全保障協議委員会了承

次に日本の  
防衛協力の  
歴史について  
説明しましょう  
この年表を  
見てください



2015年4月

ニューヨークで開催された  
「2+2」の共同記者会見



2011年3月

東日本大震災を受け、アメリカ  
軍は「トモダチ作戦」を実施



2003年12月～

自衛隊のイラク派遣は、  
2003年12月から2009年  
2月まで継続された

うわあ！  
いろんなことが  
あったんですね！



最初にお話しした  
1951年の  
「安全保障条約」は  
1960年に改定され  
この条約が  
今も続いています

1997・9  
1998・8  
1999・5

注目して  
欲しいのは  
1978年と  
1997年  
そして  
2015年です

「日米防衛協力の  
ための指針」って  
何ですか？

1960年の新しい  
安全保障条約では  
アメリカは日本を守る  
ことが義務化され  
もし日本が攻撃されたら  
自衛隊とアメリカ軍が  
協力して日本を守る  
ことになりました

そうなる時  
もしもの時  
お互いの役割を  
決めておいた方が  
より効率的に  
行動できますよね

あ、それって  
学校の  
防災訓練と  
いっしょだよ！

ボーサイ？

ボーサイ？

それは  
ボーさん



日本は地震や台風  
といった自然災害が  
多いから  
もしもの時に  
備えて

コラム

1978年のガイドライン



78「指針」

1

侵略を未然に防止するための態勢

2

日本に対する武力攻撃に際しての対処行動等

3

日本以外の極東における事態で日本の安全に重要な影響を与える場合の日米間の協力

日本有事への対応が中心

冷戦時代の1978年11月に日米安全保障協議会にて了承された最初の「日米防衛協力のための指針」です。具体的には、日本への侵略を未然に防ぐ態勢の構築や、日本が武力攻撃をされた場合の、自衛隊とアメリカ軍の

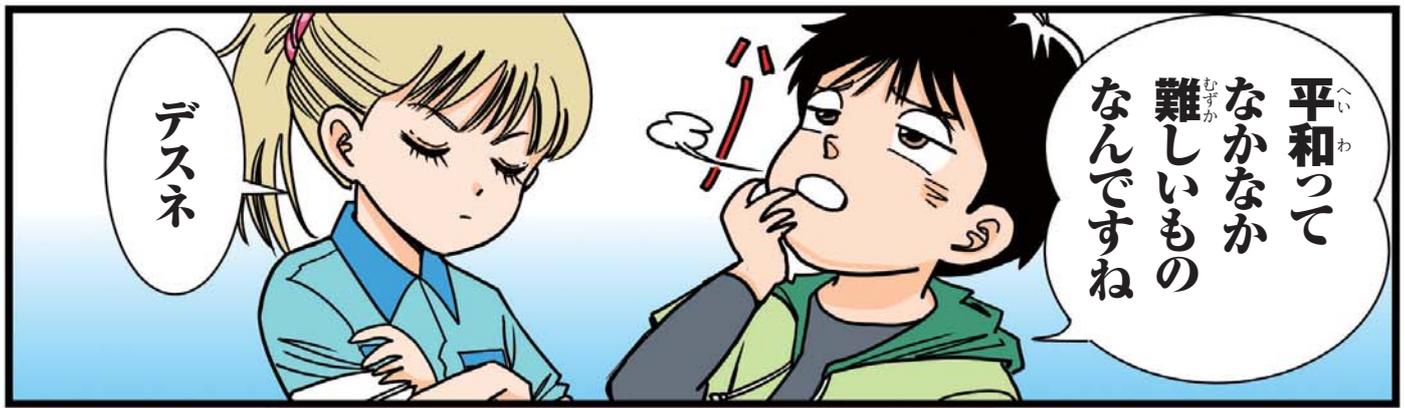
協力態勢の整備を進めることなどを定めています。このガイドラインにより、日米共同訓練が活発化するなど、日米防衛協力はより実効的なものへと発展していきました。

この3つの指針は「ガイドライン」と呼ばれ78年のガイドラインでは

冷戦時代を反映した日本に対する武力攻撃の対応を中心に策定されました

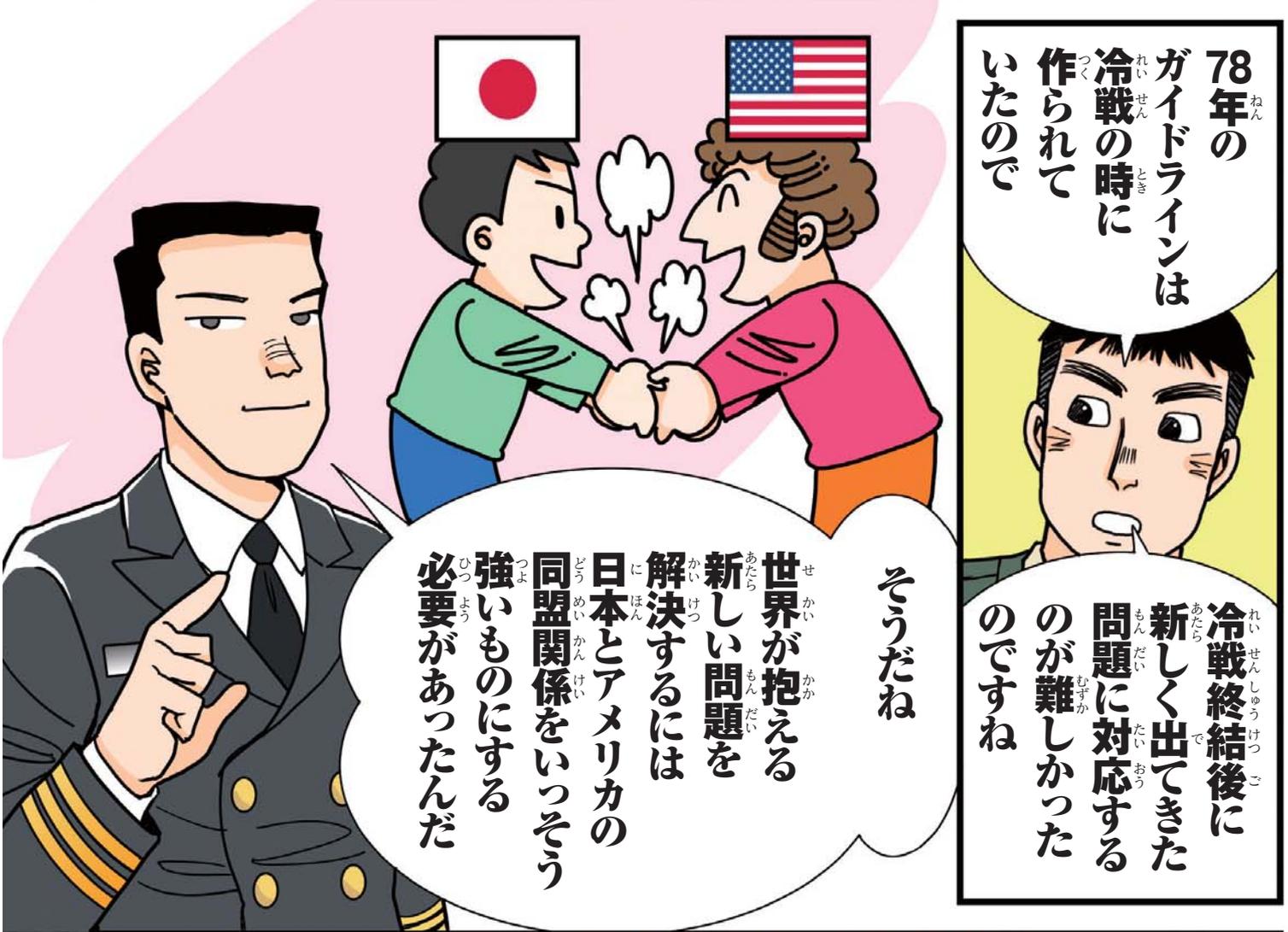






デスネ

平和って  
なかなか  
難しいもの  
なんですネ



78年の  
ガイドラインは  
冷戦の時に  
作られて  
いたので



冷戦終結後に  
新しく出てきた  
問題に対応する  
のが難しかった  
のですネ

そうだね  
世界が抱える  
新しい問題を  
解決するには  
日本とアメリカの  
同盟関係をいつそう  
強いものにする  
必要があったんだ



そのとおり！

それが97年の  
ガイドライン  
ってわけですネ

# 97「指針」

- 1 平素から行う協力
- 2 周辺事態における協力
- 3 日本に対する武力攻撃に際しての対処行動等

↓

周辺事態へ協力が拡大

1978年に策定されたガイドラインをベースに、情報交換および政策協議などといった平素から行う協力、日本に対する武力攻撃への対処行動、さらに日本周辺地域において、日本の安全に影響が及ぶ事態と

なった時、日米両国がそれぞれ行う協力（救難活動および避難民への対応処置など）と、アメリカ軍の活動に対する日本の支援（施設の使用、補給、輸送、整備などの後方支援）などが定められました。





こうして97年の  
ガイドラインによって  
日米安保体制は  
お互いの国にとっても  
アジアの平和のため  
にも、より強いものに  
進化したわけです



2001年に  
アメリカで同時多発  
テロが起こるなど  
世界情勢が  
大きく変化して  
いったのも要因の  
ひとつですよ

でも  
年表を見ると  
2015年にも  
ガイドラインを  
見直して  
ますよね？

2011・3	2013・10	2015・4
--------	---------	--------



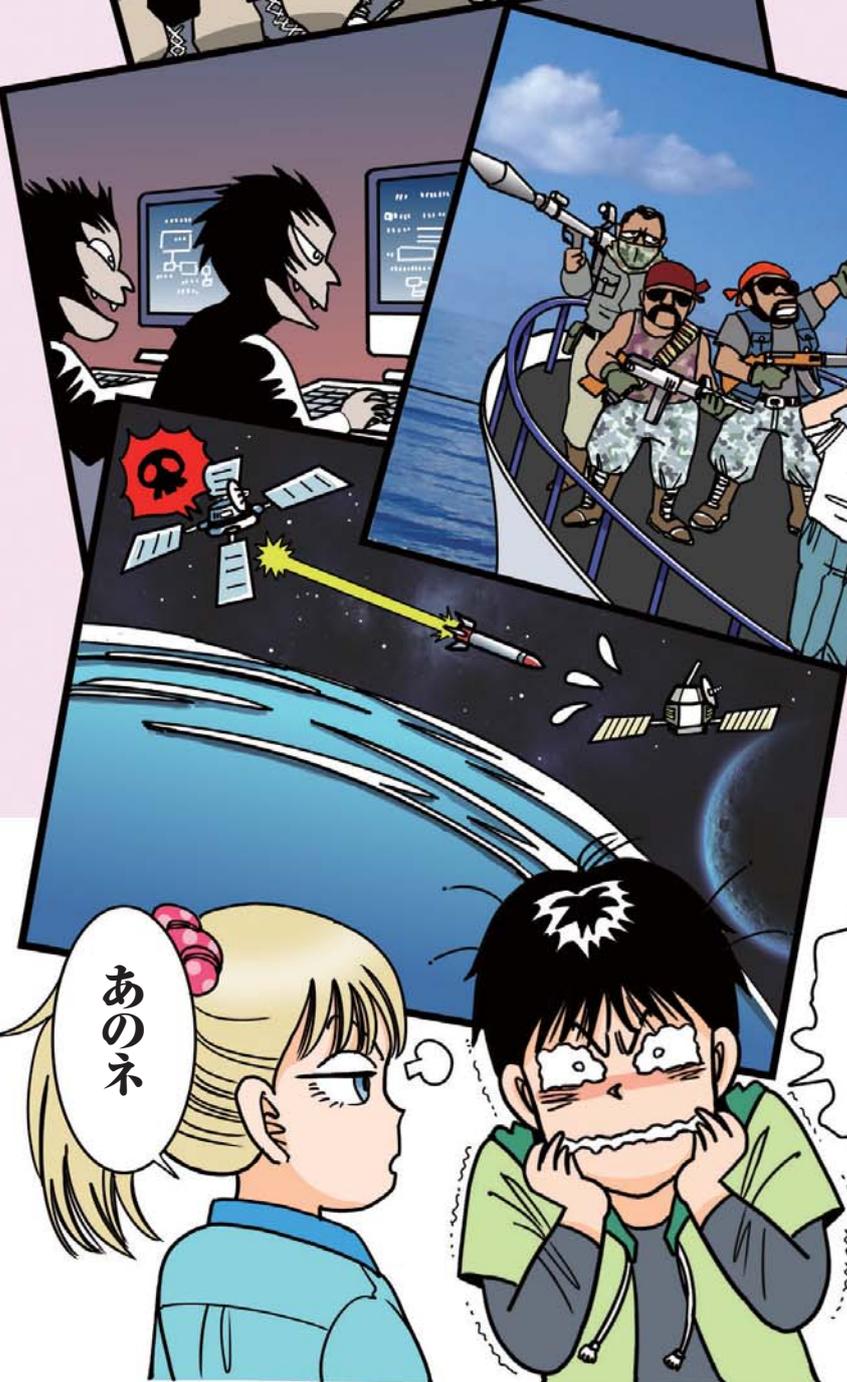
これ  
知ってるヨ  
パパに  
聞いたデス

ボクも  
テレビなんかで  
見たことある



そうですね  
中東での紛争や  
戦争は  
激しくなる一方で  
国際テロ・海賊・  
サイバー攻撃や  
宇宙空間での  
紛争といった  
新たな問題も  
出てくるなど

日本を取り巻く  
安全保障環境は  
年々厳しく  
なってきたのです



あのネ

ひええええ  
コワイ…

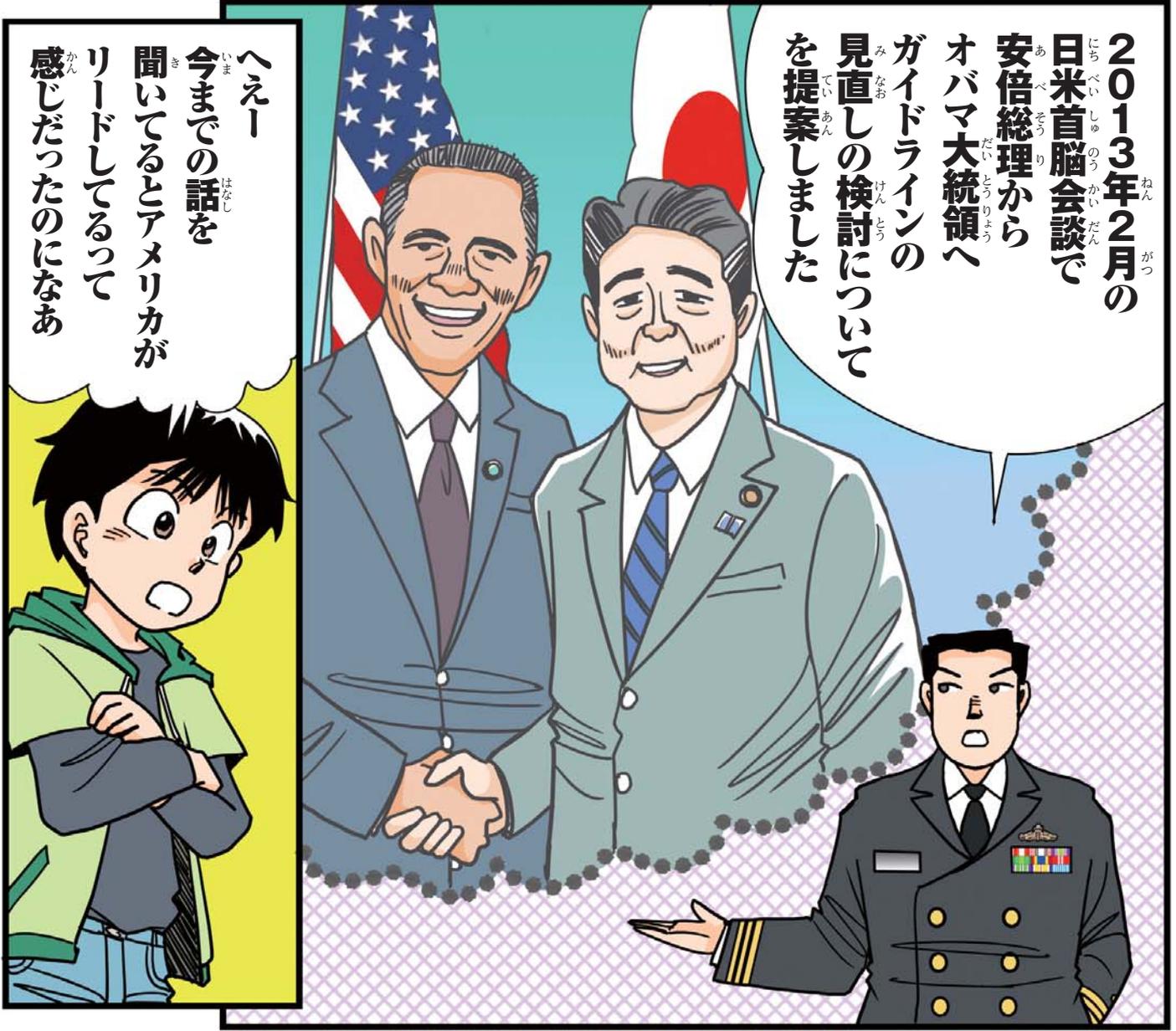




自衛隊もインド洋や  
イラクでの活動への  
参加など  
活躍の場が  
より広がったのも  
この頃ですよ

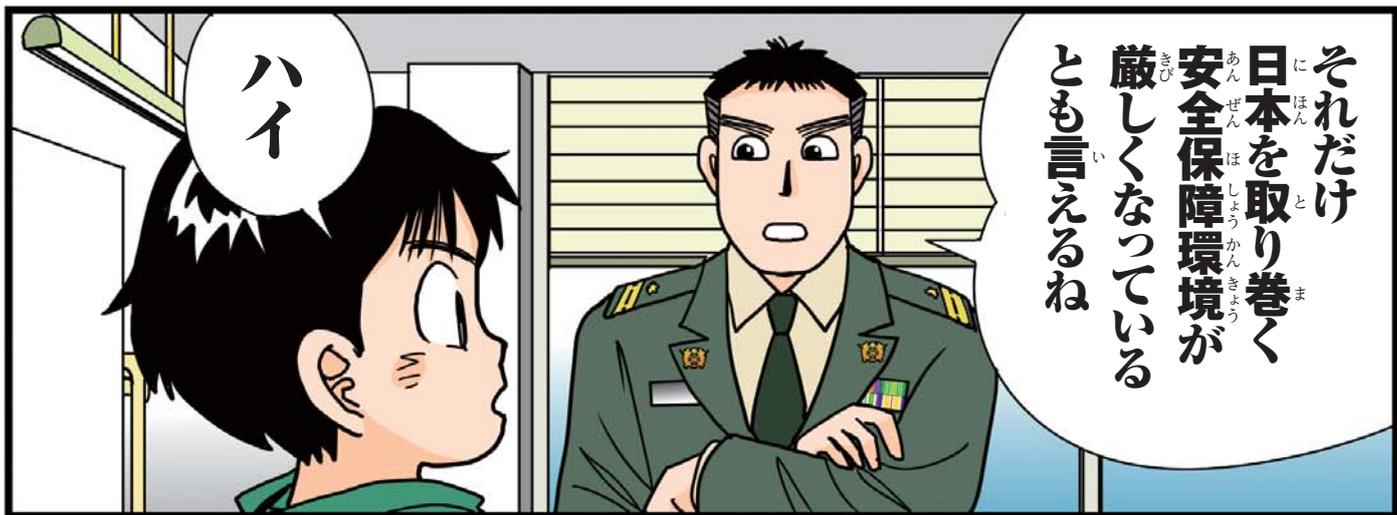
うん ところで  
日米防衛協力の  
あり方を  
日本を取り巻く  
環境の変化や  
自衛隊の活動・  
任務の拡大に  
合わせて対応  
しなければと  
考えたんだね

アメリカと日本は  
なんでも話し合う  
仲なのネ



2013年2月の  
日米首脳会談で  
安倍総理から  
オバマ大統領へ  
ガイドラインの  
見直しの検討について  
を提案しました

へえー  
今までの話を  
聞いてるとアメリカが  
リードしてるって  
感じだったのになあ



2013年10月に  
東京で日米の  
関係者が集まって  
日米安全保障協議  
委員会（2プラス2※）  
が開催され97年の  
ガイドラインの見直し  
が決定されました

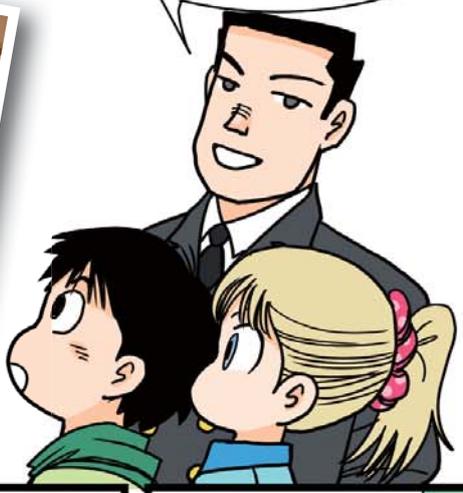


※2プラス2(日米安全保障協議委員会)…日本とアメリカが両国  
や世界の安全保障に関する政策を話し合う会議のこと。日本から  
は防衛大臣と外務大臣、アメリカからは国防長官と國務長官が参  
加することから「2+2」と呼ばれています。





そして  
 2015年4月に  
 ニューヨークで開かれた  
 「2プラス2」において  
 日米両政府は  
 新たなガイドラインを  
 発表しました



**新**ガイドラインの  
 ポイント

- ポイント.....1
- ポイント.....2
- ポイント.....3
- ポイント.....4

←

新ガイドラインは  
 大きく4つの  
 ポイントが  
 ありますので  
 順に説明しましょう

新しい  
 ガイドラインは  
 どこが  
 変わったの？

4じゃ  
 ないの？

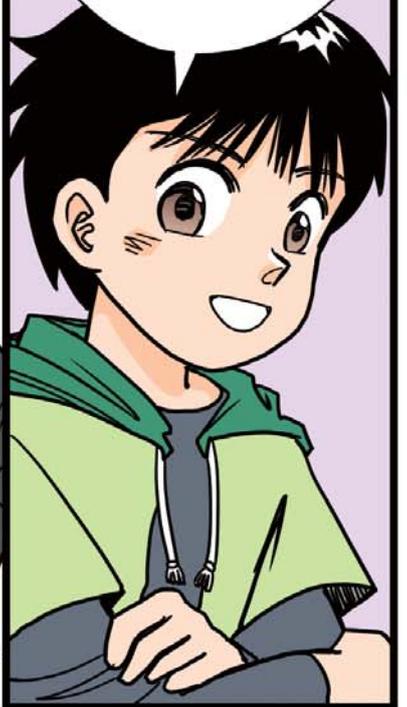
ポイント1  
日本の平和および安全の  
確保をするための協力

新ガイドラインで  
も中心となるのが  
この項目です

特に平時から  
日米が共同して  
情報収集や監視  
活動を行うことが  
強化されています

はいそうです  
いくら日本と  
アメリカが連携して  
いても、緊急時だけ  
では他国からの  
攻撃を受けてしまう  
可能性も  
ありますからね

何かが起こる前に  
ちゃんと準備して  
おこうってこと  
ですね



もし攻撃されたら  
どうなるデスカ？

そのときは

日本とアメリカによる

共同作戦によって

攻撃の元を排除する

ことになります

これは78年のガイド

ラインからは変わって

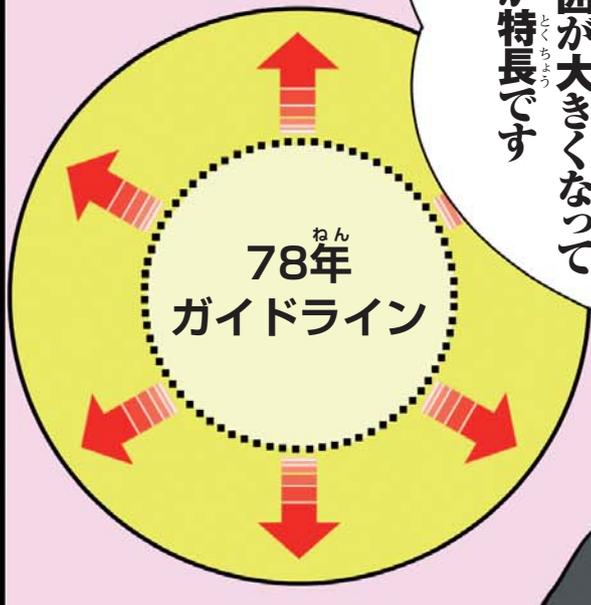
いませんが、離島や

宇宙・サイバー空間など

その範囲が大きくなって

いるのが特長です

あたら  
新しい  
ガイドライン



新ガイドラインでは  
日本と密接な関係に

ある他国への

武力攻撃が

発生したとき

それが日本の存立を

脅かす事態に

なった場合に

日本とアメリカは

共同作戦を行なう

ことも考えて

いるんだ



えー!?

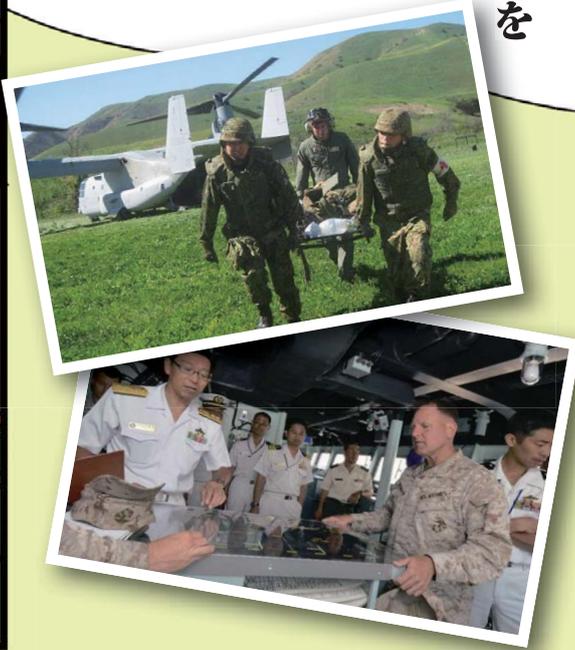
そんなことって

あるんですか？

おっかないなあ!



そういうことが  
起こらないために  
自衛隊とアメリカ軍は  
普段から共に  
訓練や演習を行い  
両国は常に強固な  
絆で結ばれていることを  
世界にアピール  
しているんです  
こういう活動も  
万が一のことを  
防ぐのに大いに  
役立つんですよ



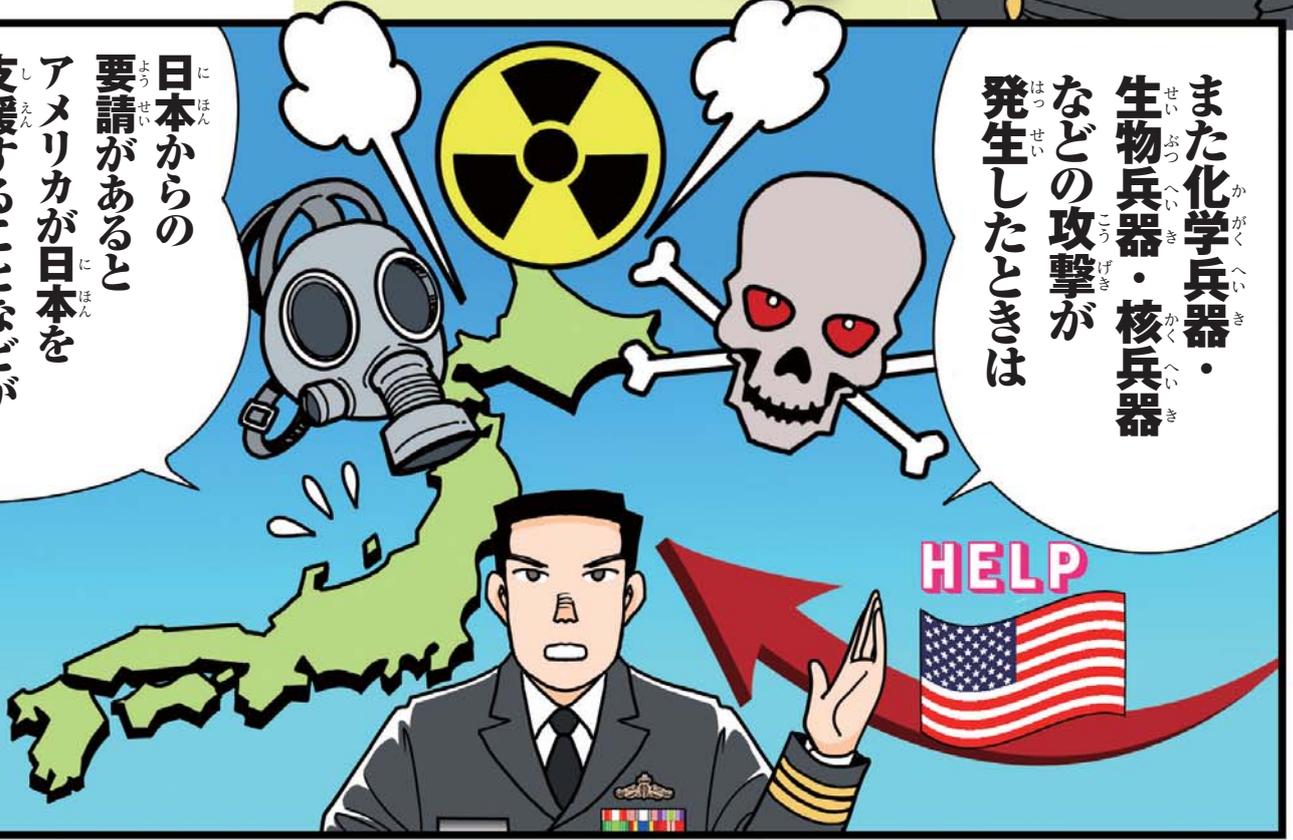
そっか！  
レスリングでも  
相手の守りが固いと  
攻撃するのは  
タイヘンですよ



そのとおり！

また化学兵器・  
生物兵器・核兵器  
などの攻撃が  
発生したときは

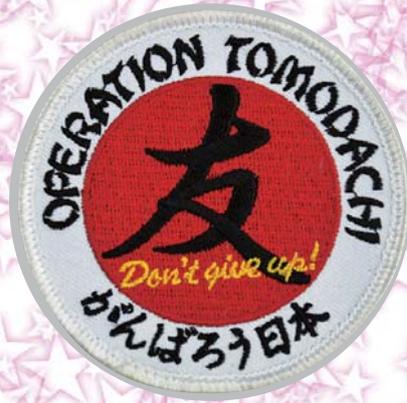
日本からの  
要請があると  
アメリカが日本を  
支援することなどが  
盛り込まれました



さらに  
東日本大震災も踏まえ  
大地震など日本で大規模な  
災害が起きたときに  
アメリカ軍が協力できる  
ことも盛り込まれて  
いるんだよ



トモダチ  
作戦



新ガイドラインでは  
自衛隊とアメリカ軍  
それぞれの役割が  
平時から緊急時まで  
しつかりと書かれて  
います

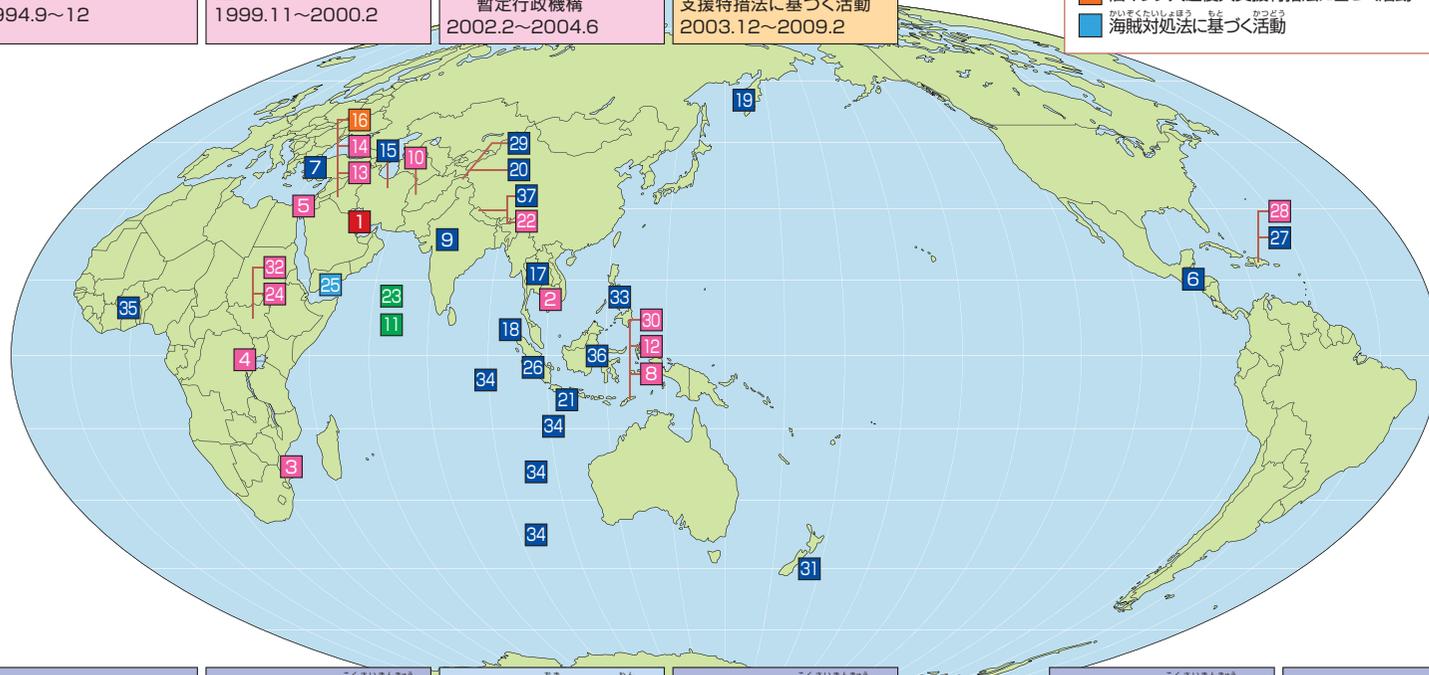
どのような事態にも  
切れ目のない対応が  
できるような  
体制づくりは日本の  
安全や国民の命を守る  
ことにもつながるのです



1 ベルシャ湾掃海艇派遣 1991.4~10	5 国連兵力引き離し 監視隊 1996.2~2013.1	9 インド国際緊急援助 活動 2001.2	13 イラク難民救援 2003.3~4
2 国連カンボジア暫定 機構 1992.9~1993.9	6 ホンジュラス 国際緊急援助活動 1998.11~12	10 アフガニスタン 難民救援 2001.10	14 イラク被災民救援 2003.7~8
3 国連モザンビーク活動 1993.5~1995.1	7 トルコ国際緊急援助 活動に必要な物資輸送 1999.9~11	11 旧テロ対策特措法に 基づく協力支援活動 2001.11~2007.11	15 イラン国際緊急援助 活動に必要な物資輸送 2003.12~2004.1
4 ルワンダ難民救援 1994.9~12	8 東ティモール難民救援 1999.11~2000.2	12 国連東ティモール 暫定行政機構 2002.2~2004.6	16 旧イラク人道復興 支援特措法に基づく活動 2003.12~2009.2

防衛省・自衛隊は、紛争・テロなどの原因を解決するための政府開発援助(ODA)を含む外交活動とも連携しつつ、国際平和協力活動などに積極的に取り組んでいます。

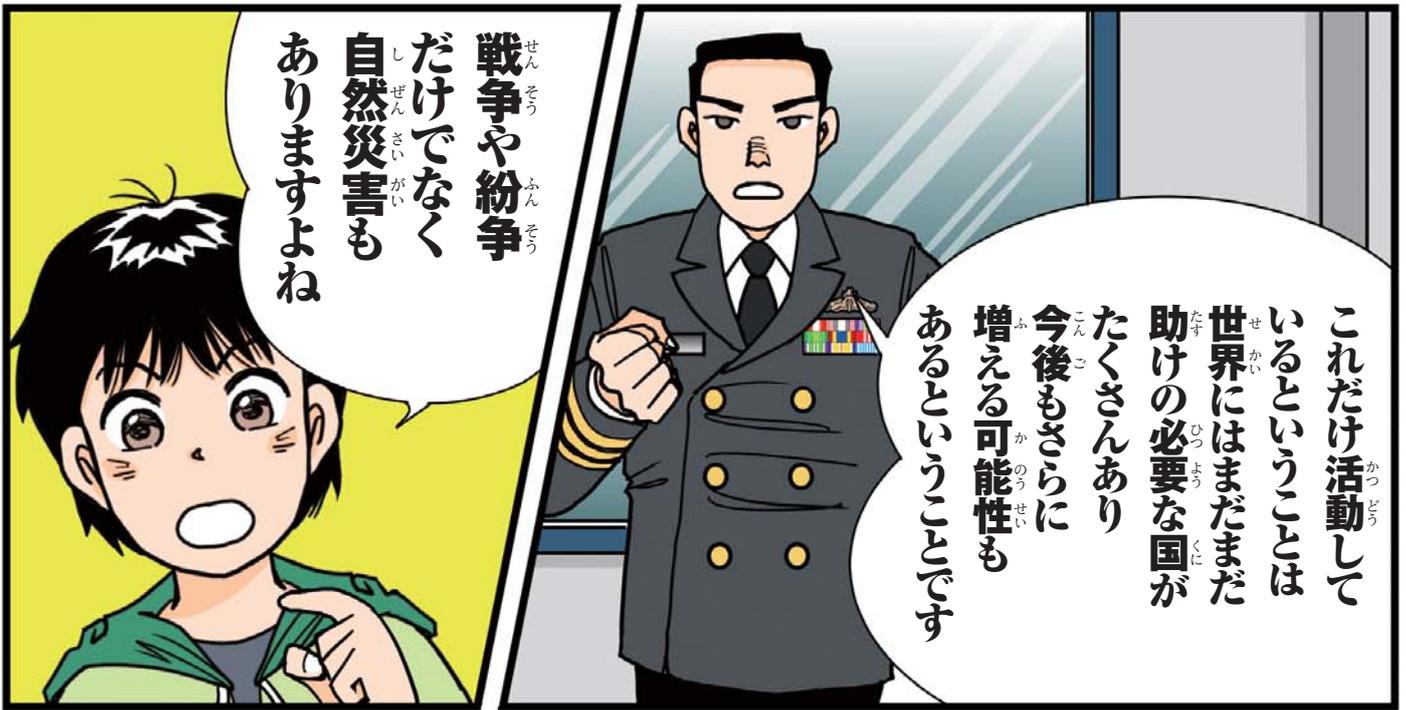
- ベルシャ湾掃海艇派遣
- 国連平和維持活動
- 国際緊急援助活動
- 旧テロ特措法(補給支援法)に基づく活動
- 旧イラク人道復興支援特措法に基づく活動
- 海賊対処法に基づく活動



17 タイ国際緊急援助活動 2004.12~2005.1	21 インドネシア国際緊急 援助活動 2006.6	25 ソマリア沖・アデン湾 での海賊対処 2009.3~現在	29 パキスタン国際緊急 援助活動 2010.8~10	33 フィリピン国際緊急 援助活動 2013.11~12	36 インドネシア 国際緊急援助活動 2014.12~2015.1
18 インドネシア国際緊急 援助活動 2005.1~3	22 国連ネパール 政治ミッション 2007.3~2011.1	26 インドネシア国際緊急 援助活動 2009.10	30 国連東ティモール 統合ミッション 2010.9~2012.9	34 マレーシア国際緊急 援助活動 2014.3~5	37 ネパール国際緊急 援助活動 2015.4~5
19 ロシアカムチャッカ半島 沖国際緊急援助活動 2005.8	23 旧補給支援特措法に 基づく補給支援活動 2008.1~2010.1	27 ハイチ国際緊急援助 活動 2010.1~2	31 ニューゼaland 国際緊急援助活動 2011.2~3	35 西アフリカ国際緊急援助 活動に必要な物資輸送 2014.12	
20 パキスタン国際緊急 援助活動 2005.10~12	24 国連スーダンミッション 2008.10~2011.9	28 国連ハイチ安定化 ミッション 2010.2~2013.1	32 国連南スーダン 共和国ミッション 2011.11~現在		

ポイント2  
地域およびグローバルな  
平和と安全のための協力





戦争や紛争  
だけでなく  
自然災害も  
ありますよね

これだけ活動して  
いるということは  
世界にはまだまだ  
助けが必要な国が  
たくさんあり  
今後もさらに  
増える可能性も  
あると聞いています



そのとおりです  
新ガイドライン  
では、これまでの  
経験を踏まえて

平和維持活動など  
海外の活動に  
参加するときは  
必要に応じて  
日米で連携して  
協力すること  
をしています

大地震や台風などの  
自然災害が起きた場合も  
自衛隊とアメリカ軍が  
連携して救援活動を行  
うんだよ



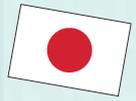
さらに自衛隊と  
アメリカ軍は  
同じ任務や訓練に  
参加する国連などの  
国際機関や他国の  
軍隊などとの連携を  
強化していきます



へえ〜！  
吉田さん  
スゴイ！



吉田サンたちが  
フィリピンで  
やっていたことが  
どんどん広まって  
いく感じなのネ



私が参加したフィリピンの  
救助活動ではフィリピン軍と  
共に、アメリカ軍だけでなく  
イギリス軍や  
オーストラリア軍と  
みんなで役割を決めて  
救援活動を行ったんだ



そのほかにも  
ソマリア沖・  
アデン湾での  
海賊対処など

アメリカ以外の  
国々との  
連携が  
必要なケースも  
増えています

サウジアラビア

イエメン

アデン湾

エチオピア

ソマリア

ウン  
世界の平和と  
安全のために  
日本とアメリカの  
関係は重要なネ

話を聞いてみると  
ガイドラインが  
時代に合わせて  
変化していく意味が  
なんとなく  
わかった気がするよ

**ポイント3**  
 宇宙およびサイバー  
 空間に関する協力

アメリカでは  
 サイバー攻撃※の  
 ニュースをよく  
 見たんだけど  
 これも  
 ガイドラインに  
 関係ありマスカ？

なに？  
 サイバー攻撃  
 つて？  
 なにそれ？

おぼろげに

パパのお友達の  
 会社が  
 どこかの国から  
 サイバー攻撃を  
 受けて大変な  
 ことになったって  
 大ニュースに  
 なったの

もちろん、  
 新ガイドラインでは  
 新たな戦略的領域として  
 宇宙空間とサイバー  
 空間に関する協力も  
 盛り込んでいます



特にサイバー攻撃は  
 政府だけでなく  
 一般の会社も  
 攻撃される  
 恐れがあります

これは  
 みなさんの  
 普段の生活にも  
 大きく関わって  
 くるんですよ

※サイバー攻撃…インターネットなどを利用して、情報通信ネットワークへ不正にアクセスし、メール送信などを通じてウィルスを送り込んで情報を改ざんしたり、大量のデータを送信して機能を阻害したりすることなどを言います。



今は何でも  
コンピューターで  
管理して  
いるからね

サイバー攻撃で  
大切なデータを  
盗まれたり  
防衛省のシステムが  
ダウンしたら  
大変危険なこと  
になるんだよ

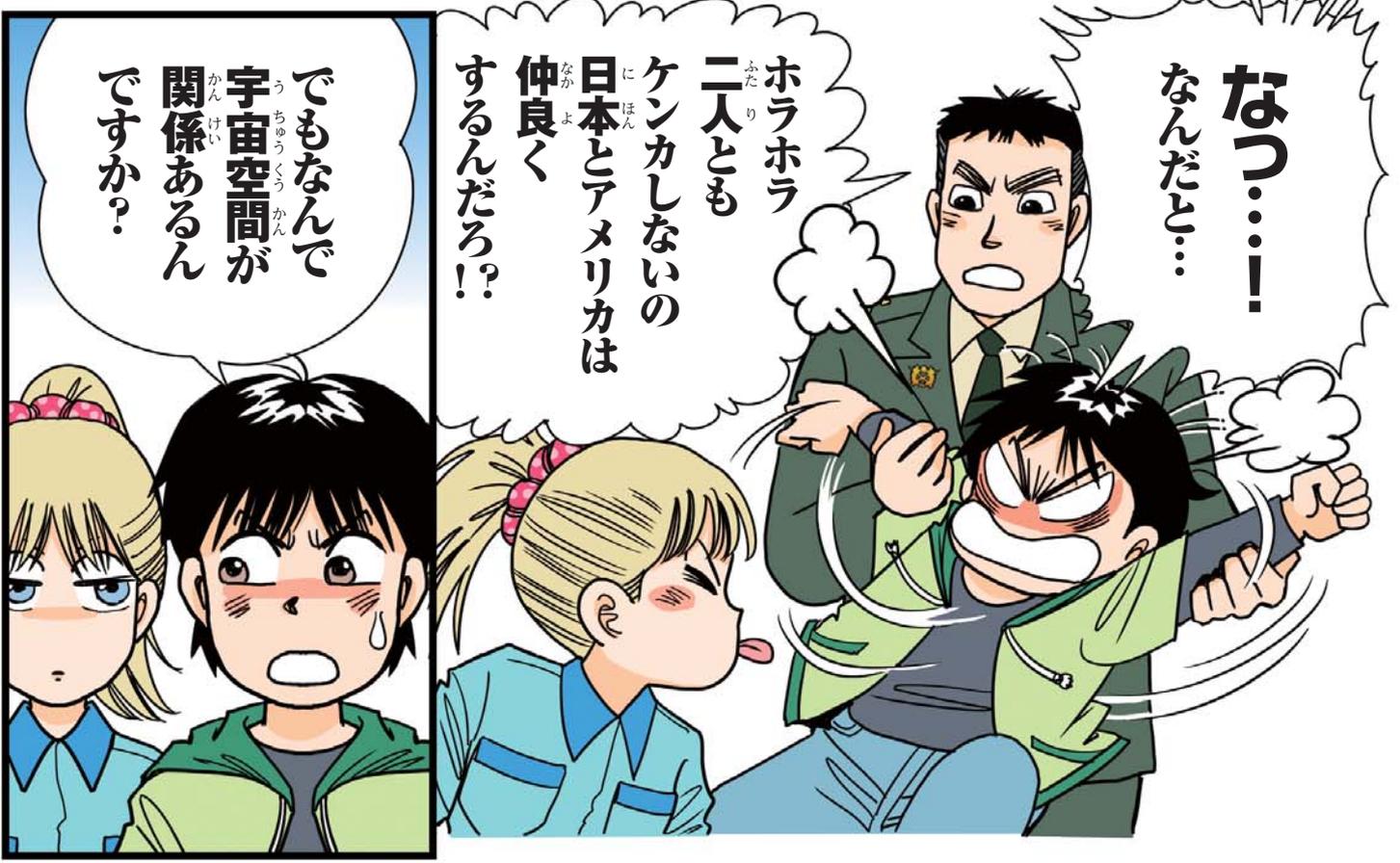
ケントは  
もう少し  
勉強した  
ほうが  
イイネ

ムッ!



なんだよー  
ちよつと知ってる  
からつて  
エラソーに

なんにも知らないで  
ケータイとか  
パソコンとか  
使ってたなら  
はずかしいヨ



なっ...!  
なんだと...

ホラホラ  
二人とも  
ケンカしないの  
日本とアメリカは  
仲良く  
するんだろ!!

でもなんで  
宇宙空間が  
関係あるん  
ですか?!

私たちが普段使っている物には衛星を活用して動かしているものも多いんだよ

スマホやカーナビのGPS※は元々アメリカ軍の技術のひとつで人工衛星を使っているのが正確に割り出しているんだ

そうか 宇宙とかインターネットとか目に見えない空間でも日本の安全を脅かすものが出てきたってことですね

なんだよ「ジャン」て〜〜!!

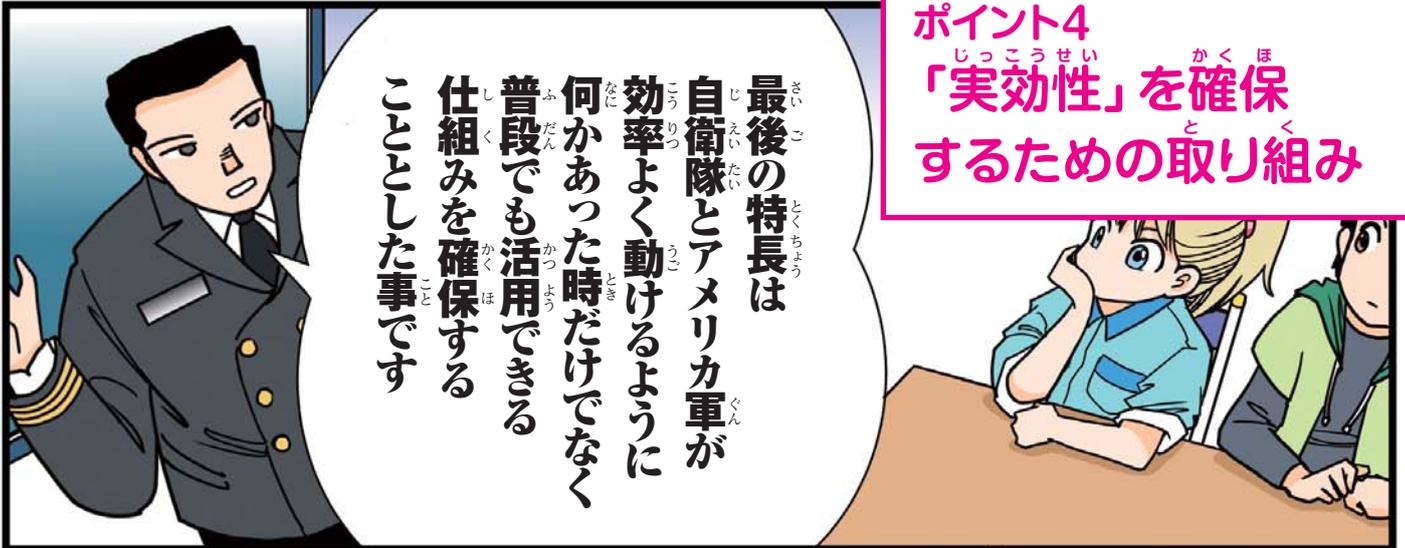
宇宙空間やサイバー空間の安定した利用は世界の安全にもつながるのです

これらの新しい領域に対しても両国は緊密に連携していく必要性を新ガイドラインでは明記しています

お！わかってきたジャン

※GPS…グローバル・ポジショニング・システム (Global Positioning System)の略。人工衛星からの電波を用いた位置測定システム。地球上での自分の位置が分かる仕組みのことをいいます。

ポイント4  
「実効性」を確保  
するための取り組み



最後の特長は  
自衛隊とアメリカ軍が  
効率よく動けるように  
何かあった時だけでなく  
普段でも活用できる  
仕組みを確保する  
こととした事です

それって  
どういう  
ことですか？

たとえば平時から  
緊急事態までの  
あらゆる段階で  
自衛隊とアメリカ軍の  
活動に関連した  
政策面や運用面の  
調整を強化する  
同盟調整メカニズム  
(ACM※)という  
仕組みを作りました



必要なときに  
ちゃんと協力  
できるようにしたいですね



※ACM…Alliance Coordination Mechanism

ほうえいそうび  
防衛装備  
ぎじゅつきょうりよく  
技術協力

ぶんや  
3つの分野での  
れんけい  
連携

じょうほうきょうりよく  
情報協力  
じょうほうほぜん  
情報保全

きょういく  
教育  
けんきゅうこうりゅう  
研究交流

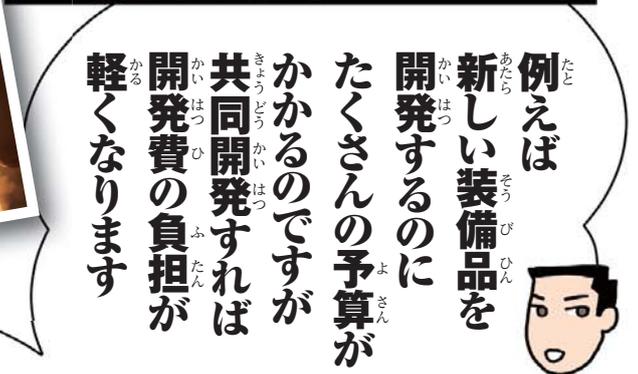
それから  
日本とアメリカの  
安全保障や防衛協力を  
より確実に行うために  
3つの分野での連携を  
強化していこう  
という取り組み  
もあります



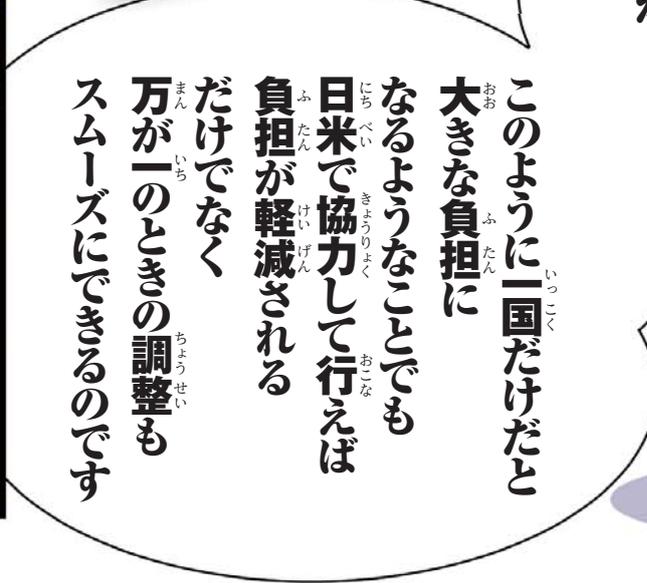
それは  
どういう  
メリットが  
あるんですか？



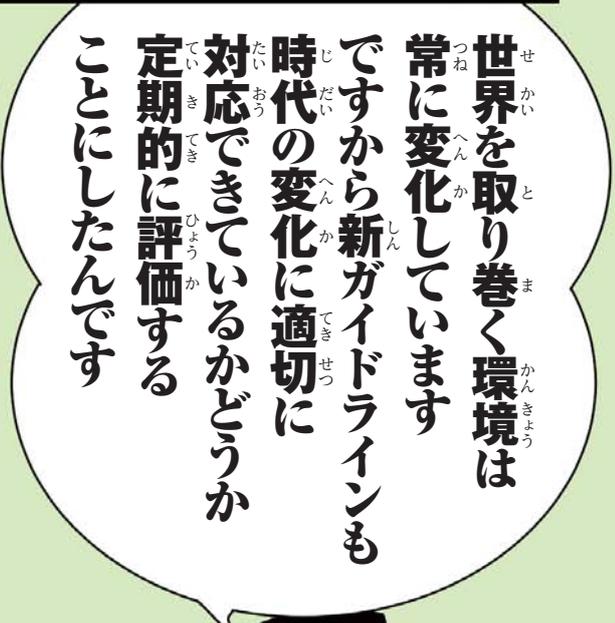
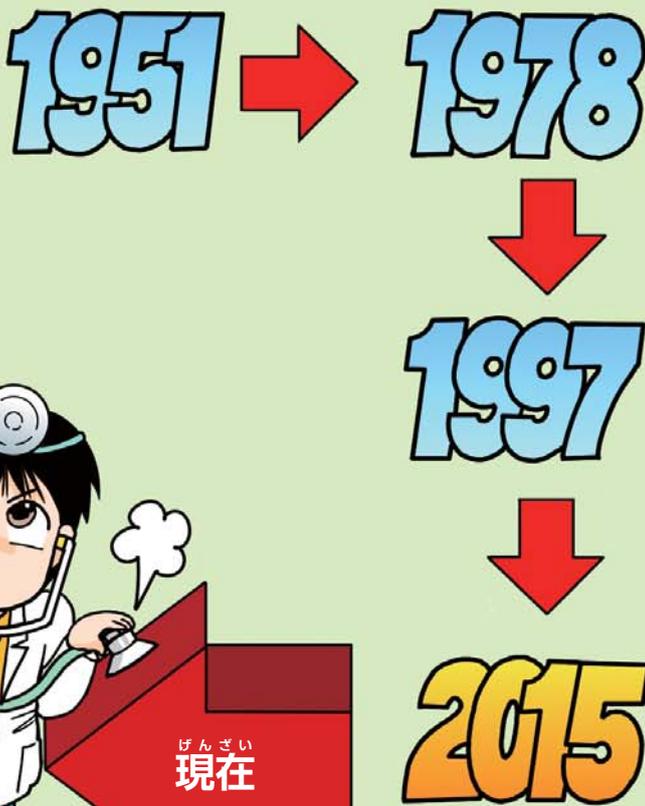
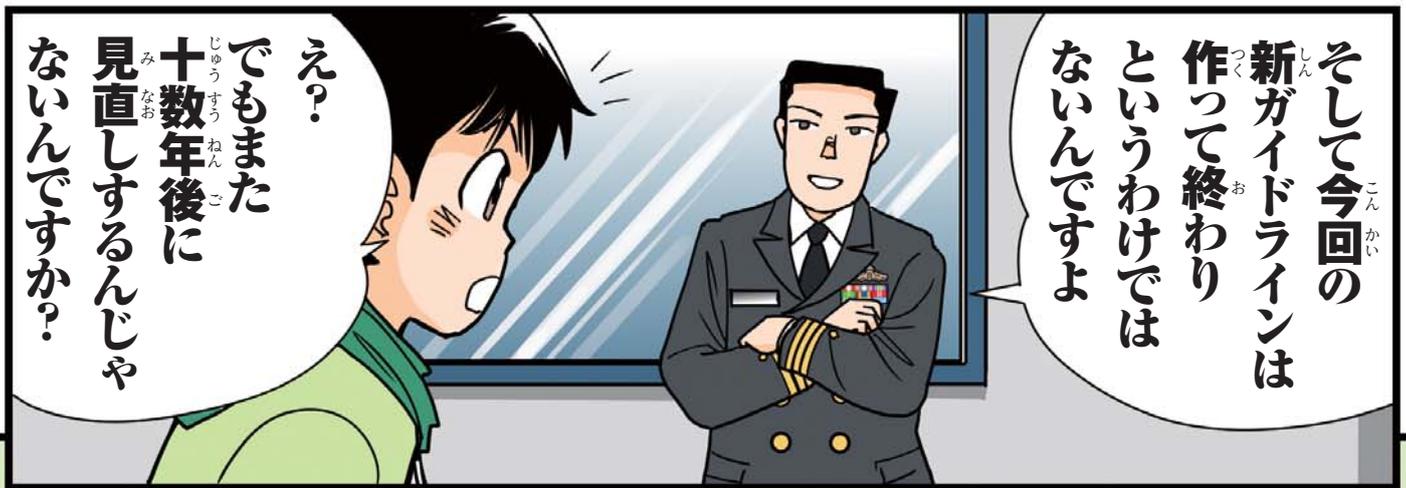
力を合わせるって  
やっぱり大事な  
ことなのネ



例えば  
新しい装備品を  
開発するのに  
たくさんの予算が  
かかるのですが  
共同開発すれば  
開発費の負担が  
軽くなります

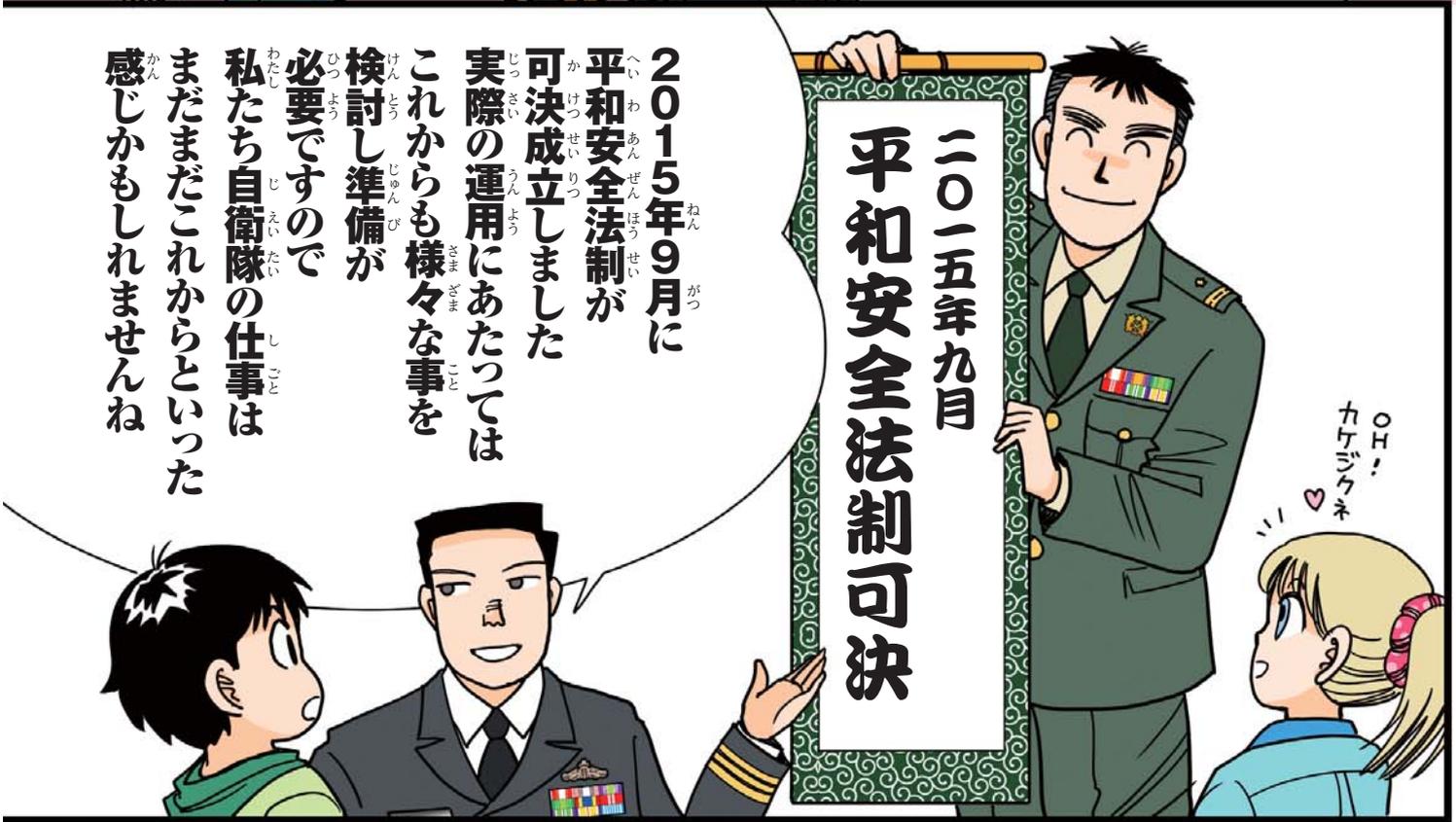


このように一國だけだと  
大きな負担に  
なるようなことでも  
日米で協力して行えば  
負担が軽減される  
だけでなく  
万が一のときの調整も  
スムーズにできるのです





そのとおりですね  
ルーシーさん  
もうひとつ  
大事なことは  
新ガイドラインの  
下での自衛隊の  
活動には根拠と  
なる法律が必要  
だということですよ



二〇一五年九月  
平和安全法制可決

2015年9月に  
平和安全法制が  
可決成立しました  
実際の運用にあたっては  
これから様々な事を  
検討し準備が  
必要ですので  
私たちが自衛隊の仕事は  
まだまだこれからといった  
感じかもしれませんね

OH..  
カゲジクネ



ハイ!  
ありがとうございました!

日本とアメリカの  
関係について  
少しでもわかって  
もらえたかな



「日本の安全」って  
一言でいうと  
カンタンだけど  
いろんなことを  
考えないと  
いけないんですね

第4章

自衛隊って  
ヒーローみたい?

そういえば、さつきから  
「自衛隊」ってことは  
使ってるけど  
自衛隊って日本の  
アーミー（軍隊）なの？

違うよ  
ルーシー  
軍隊とか  
じゃなくて…

あれ？  
なんだろう？  
何する  
ところ  
だっけ？

広報官の  
高橋3佐だよ  
自衛隊の話も  
聞きたいだろうと  
思ってたんだ  
もらったんだ

自衛隊は日本を  
防衛する  
ことを目的に  
作られた  
組織のことなんです



自衛隊は  
陸上自衛隊  
海上自衛隊  
航空自衛隊の  
3つがあつて

それぞれの組織が  
万が一の事態に  
備えて日々訓練を  
行っています

「訓練」って  
どんなことを  
するんですか？

基本的には  
陸・海・空  
それぞれの部隊が  
日常的に行う訓練から  
自衛隊が一丸となつて  
行う「統合演習」  
そしてアメリカ軍と  
協力して行う  
「日米共同訓練」  
などがあります

自衛隊統合演習について



陸・海・空自衛隊が一体となつて行う訓練

自衛隊は、統合運用と言つて自衛隊の任務を迅速かつ効果的に遂行できるように、事態への対応を陸・海・空の自衛隊が有機的に連携し一体的に運用する体制を整えています。

自衛隊統合演習は、陸・海・空の自衛隊が一体となつて武力攻撃事態に際しての演習をするこゝで、自衛隊の統合運用能力の維持・向上を図るのが目的です。

おー！  
スゲー！

いろいろあるんデスネ

日本の平和と安全を守る事が私たちが自衛隊の任務ですから

日々厳しい訓練を積み重ねていくんですよ

キーン・ソード

にちべい あ すうまんにん さんか だいき ぼ きょうどうとうごうえんしゅう  
日米合わせて数万人が参加する大規模な共同統合演習



にほんしゅうへん かいいき ぐういき  
日本周辺の海域・空域  
および自衛隊・アメリカ  
軍基地などで実施。  
日米の共同対処能力や  
自衛隊の統合運用能力  
の維持・向上を目的と  
した大規模演習です。

日米共同訓練とは、日本の自衛隊と米軍が様々な状況を想定し、連携を行う訓練のことを言います。普段から、部隊の動き方などについてお互いの理解とコミュニケーションを深め、お互い協力して行動する能力を向上させることで、もしもの時に自衛隊と米

リムパック

かいぐんしゅさい かんたいへいようごうどうえんしゅう  
アメリカ海軍主催による環太平洋合同演習



しゅうへん かいじょう かいじょう  
ハワイ周辺の海上で行  
なわれる演習で、日本  
からは海上自衛隊及び  
陸上自衛隊が参加。対  
水上作戦など各種能力  
の向上を図っています。

軍がしっかりと協力して対応することができず。陸・海・空の自衛隊は、国内のみならず、米国に部隊を派遣するなどして、共同訓練を拡大してきており、様々なレベルで、お互い協力して行動するための努力を続けています。そのいくつかを紹介しています。

フォレスト・ライト

りくじょうじ えいたい かいへいたい  
陸上自衛隊とアメリカ海兵隊の  
国内での実動訓練



ねん かい にほんでおこ  
年に2回、日本で行な  
われ、共同作戦を行う  
上での連携要領を実際  
の訓練で行い、相互運  
用性の向上を目的とし  
た訓練です。

ヤマサクラ

にちべい しき れんけい くんれん  
日米の指揮・連携を訓練する  
にちべいきょうどうほうめんたい しきしよえんしゅう  
日米共同方面隊指揮所演習



コンピュータを使った  
図上演習で、仮想敵の  
上陸などを想定し、指  
揮官の作戦活動の指示  
能力の維持と向上を目  
的とした演習です。

アイアン・フィスト

とう ぶ ほうえいたいしよのうりよく こうじょう はか  
島しょ部防衛対処能力の向上を図る  
実動訓練



アメリカのキャンプ・  
ペンドルトンを中心に、  
島しょ部での作戦に必  
要な戦術・戦闘、およ  
び相互連携要領の向上  
を目的とした訓練です。

レッド・フラッグ・アラスカ

おこ  
アラスカで行なわれる  
アメリカ空軍主催の大規模演習



日本からは航空自衛隊  
から約310人が参加  
(2015年)。日米共同  
の防空戦闘、空中給油、  
戦術空輸などの訓練を  
行いました。

自衛隊っていうと  
地震や台風の時に  
助けてくれるって  
イメージしか  
なかったよ

確かに災害救助の  
イメージと  
よく言われますよね  
災害救助は時間との  
戦いですから、災害が  
起きたら迅速に救助活動  
ができるように  
自衛隊は全国の  
基地や駐屯地で  
待機しているんですよ

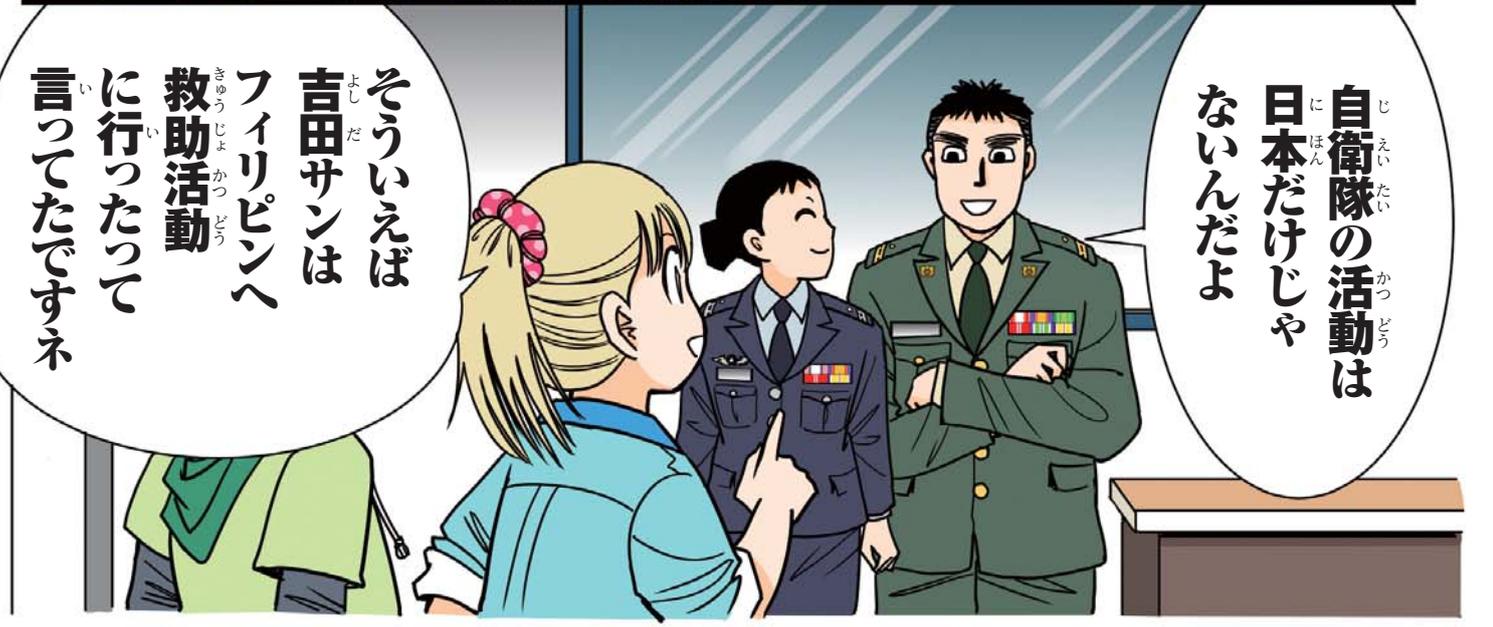


だから  
いつもすぐに  
駆けつけられる  
んですね！



自衛隊の活動は  
日本だけじゃ  
ないんだよ

そういえば  
吉田サンは  
フィリピンへ  
救助活動  
に行ったって  
言ってたですネ





自衛隊のもうひとつの  
任務として  
世界の平和と安全に  
貢献することが  
あげられています

自衛隊は  
日本を代表して  
国際平和協力  
活動に参加して  
るんですね

あ、  
またいいこと  
イッタ

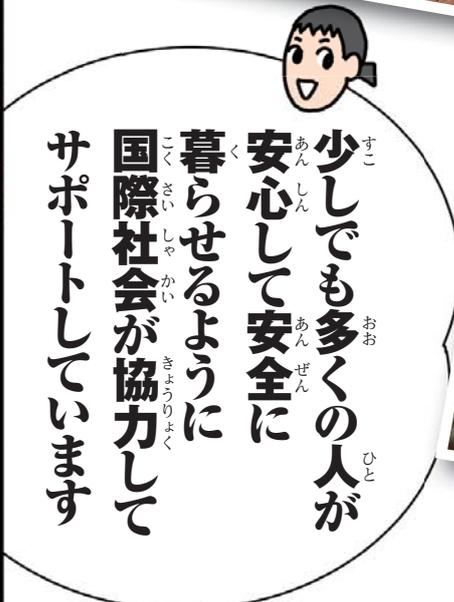


防衛省と自衛隊は  
国際平和協力法※1や  
国際緊急援助隊  
派遣法※2などに沿って

国際平和協力  
活動に積極的に  
取り組んで  
いるんだよ



世界はまだまだ  
戦争や紛争などの  
争いごとが多く  
安全な環境で  
暮らしている人が  
少ないんです



少しでも多くの人が  
安心して安全に  
暮らせるように  
国際社会が協力して  
サポートしています



※1 国際平和協力法…国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律

55 ※2 国際緊急援助隊派遣法…国際緊急援助隊の派遣に関する法律



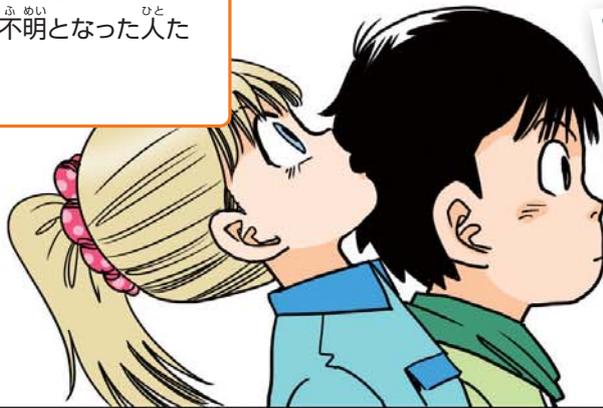
これまでに  
PKO※と呼ばれる  
国連平和維持活動への  
参加や海外の大規模  
災害に対応する  
国際緊急援助活動  
などを行っています

**国連平和維持活動**

世界各地における紛争の解決のために  
国際連合が行う活動です。国際平和協  
力法という日本の法律に従って日本も  
参加しています。

**国際緊急援助活動**

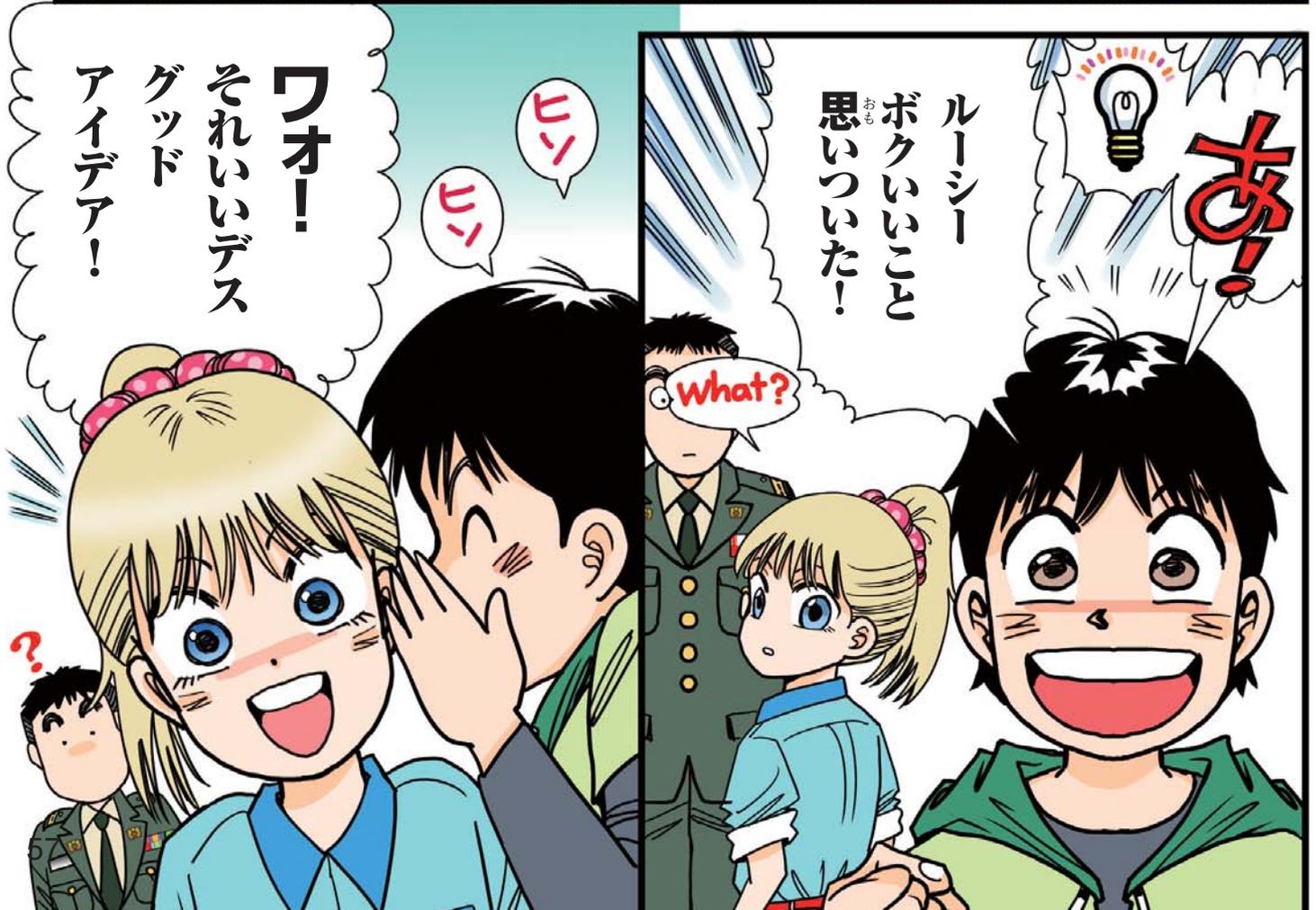
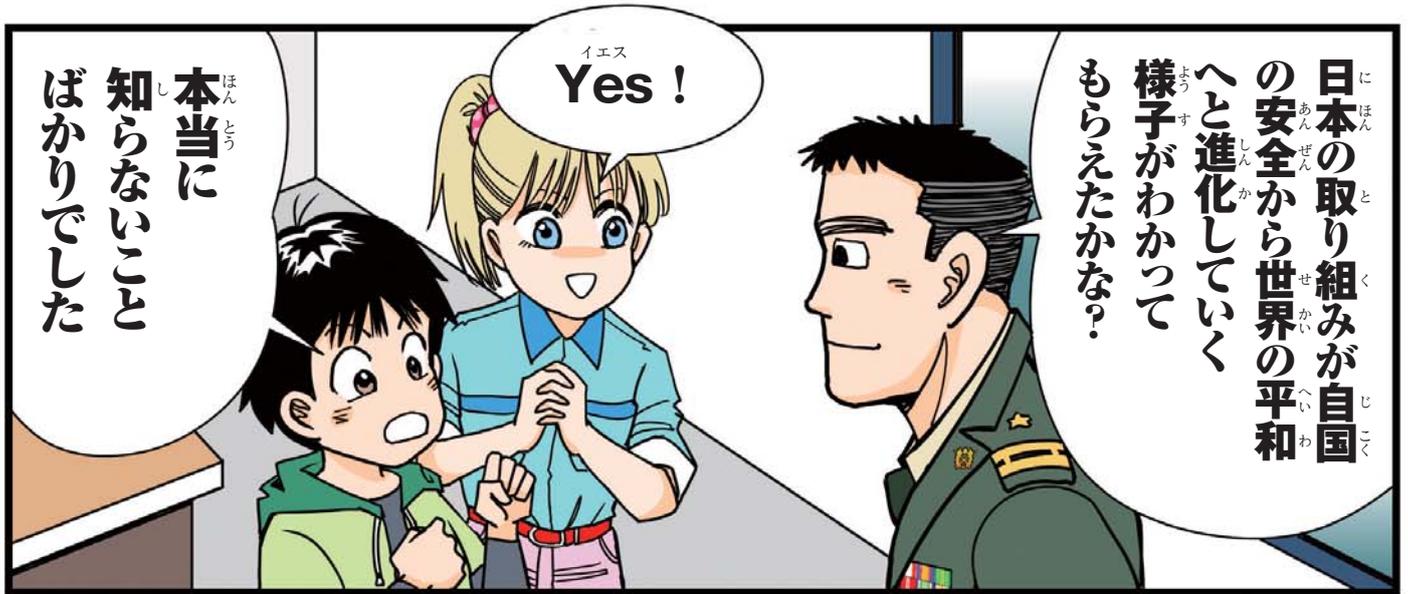
外国で大きな災害が起こった場合、外  
務大臣と話し合っ、自衛隊が救援物  
資を届けたり、行方不明となった人た  
ちを探します。



世界の平和を  
作るためには  
みんなで力を  
合わせるってことが  
大事ナノネ

日本も  
東日本大震災の  
ときにいろんな  
国の人たちが  
助けにきて  
くれたんだよ

※PKO…Peace Keeping Operations



第5章

僕たちのBigな夢を  
叶えよう!!

一か月後

ルーシー、この前  
描いてくれた漫画  
学校でもすごい  
評判だよ

Oh!  
本当デスカ  
ケント!?

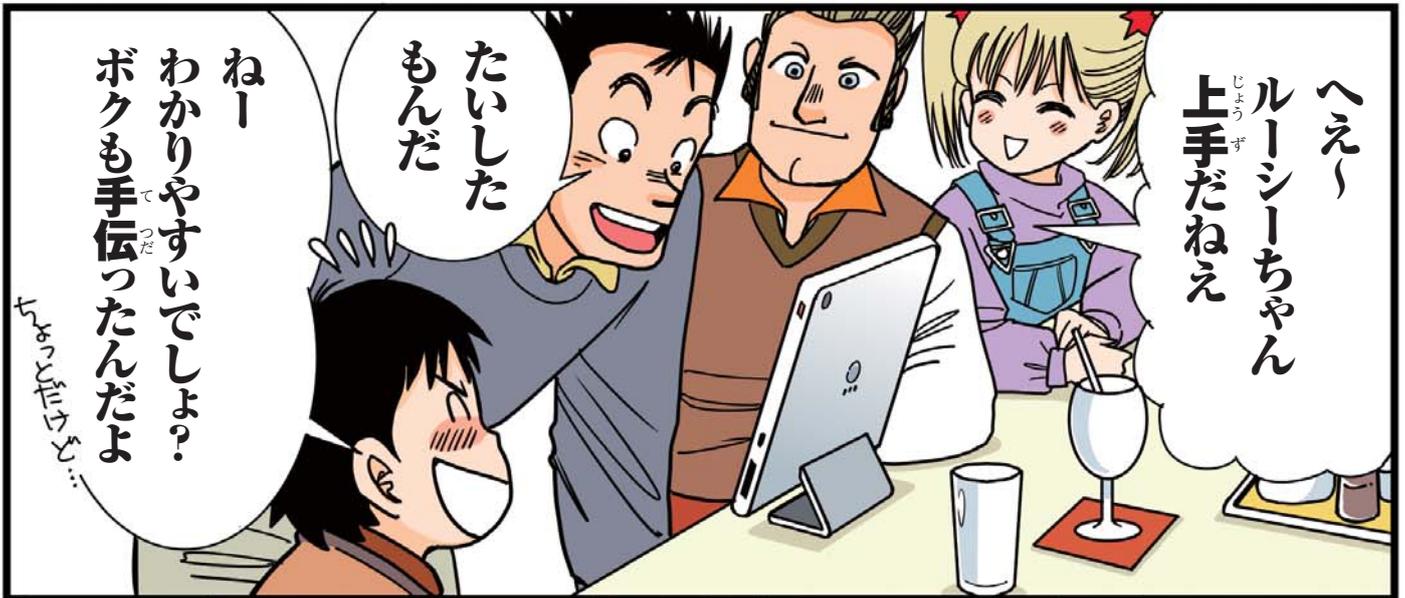
漫画?  
なんだいそりゃ  
ルーシーちゃんが  
描いたのかい?

この前防衛省で  
吉田選手にいろいろと  
話を聞いたでしょ?  
それをルーシーが  
漫画にまとめてブログで  
発表したんだよ



これかい？  
ルーシー

そうそう！

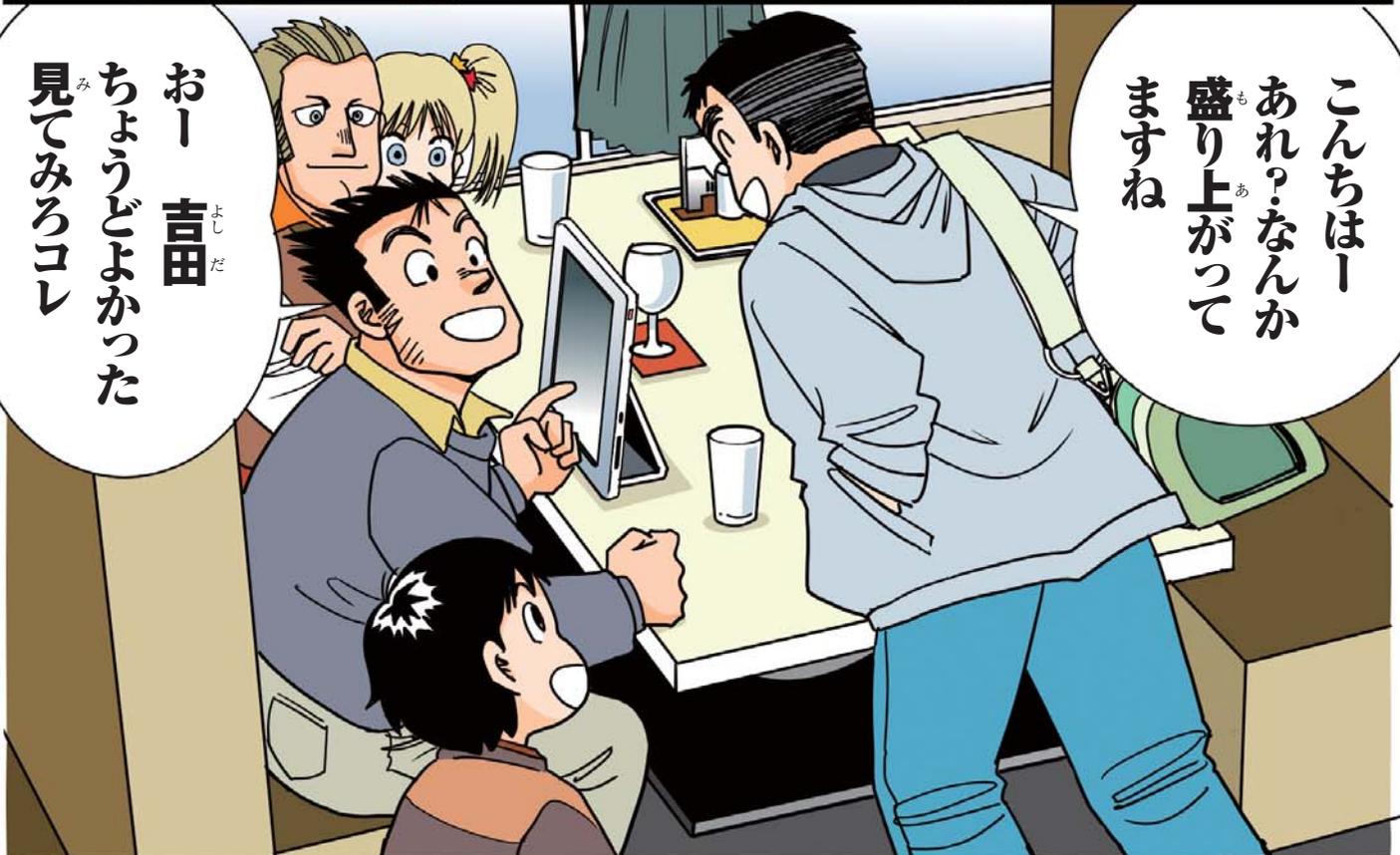


へえー  
ルーシーちゃん  
上手だねえ

たいした  
もんだ

ねー  
わかりやすいでしょ？  
ボクも手伝ったんだよ

カキコトコトコ...



こんちはー  
あれ？なんか  
盛り上がって  
ますね

おー 吉田  
ちようどよかった  
見てみるコレ



ホラ、これなんか  
おまえに  
そっくりだぞ

うわ、ホントだ！  
ルーシーちゃん  
スゴいなあ！



吉田サン達のお話を聞いて  
いろんな人に  
知ってもらおうと  
思っおもて描かいたデス

あの日  
帰かえって来きてから  
家族かぞくでも  
平和へいわについて  
いろいろと  
話はなし合あったよね



うん

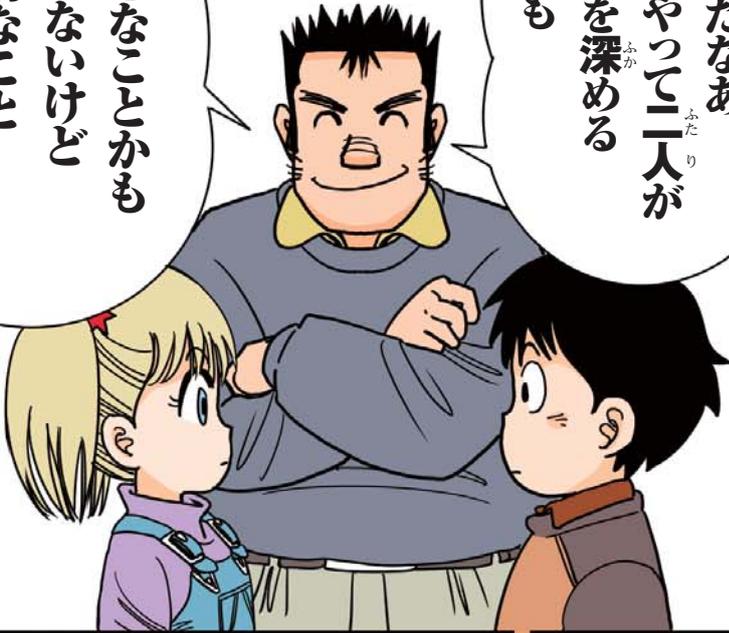
アメリカと日本が  
手てを取り合あうことは  
世界せかいの平和へいわにとつて  
とても大切たいせつなこと  
だたってわわかったデス



でも、世界の平和のためにボクたちができることってなんだろう？

そうだなあ  
こうやって二人が友情を深めることも

小さなことかもしれないけど大切なこと  
なんじゃないかな



私は漫画家になっていろんな人からいっぱいお話を聞いてそれを漫画にしてたくさんの人に見てもらいたいデス！



マサトの言う通りだね  
いろんな人と交流をもつて理解しあうのも世界平和の第一歩だと思うよ



私も先輩とニツクさんと同意見です

ボクは  
ルーシーみたいに  
何ができるのか  
わかんないけど  
吉田選手みたいに  
みんなの役に立つ仕事  
を見つけていきたいな

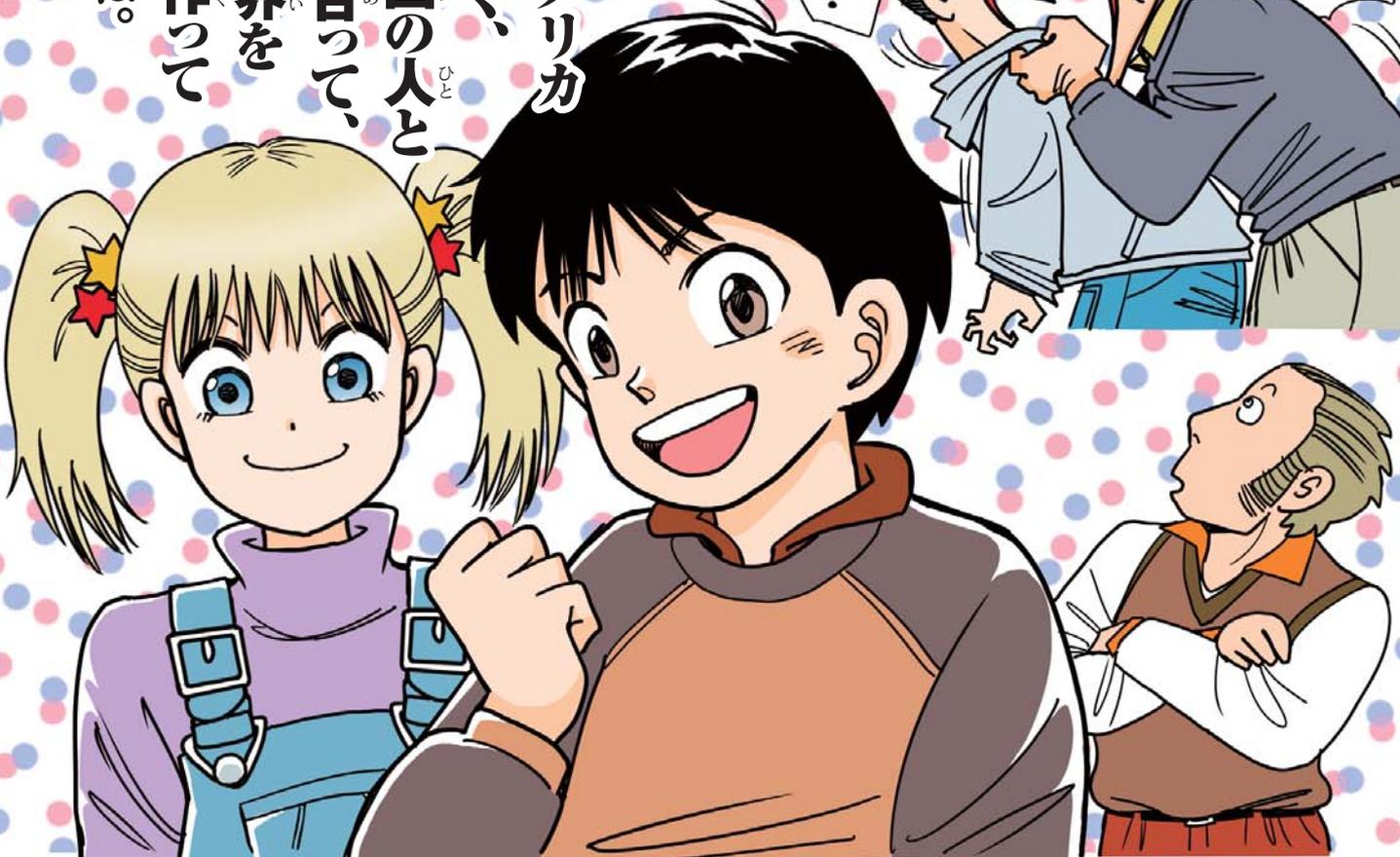
そうだな  
いろんな人の話を  
聞いてじっくり  
考えることが  
大事だ

あとは  
えーと……

とうきん  
みたいに  
レスリングの  
選手になって  
オリンピックに  
出ることかな

日本とアメリカ  
だけでなく、  
いろんな国の人と  
手を取り合って、  
平和な世界を  
みんなで作って  
いきたいね。

今の  
きいたか  
吉田っ!



# 日米ガイドラインとは

## 日米同盟の下での協力の意義

日米安保条約に基づく日米安保体制は、我が国自身の努力とあいまって、我が国の安全保障の基軸となっています。

さらに、日米安保体制を中核とする日米同盟は、我が国のみならず、アジア太平洋地域、さらには世界全体の安定と繁栄のための「公共財」として機能しています。

### 我が国の平和と安全の確保



米国の軍事力による抑止力を我が国の安全保障のために有効に機能させることで、自らの適切な防衛力の保持と合わせて隙のない態勢を構築し、我が国の平和と安全を確保しています。

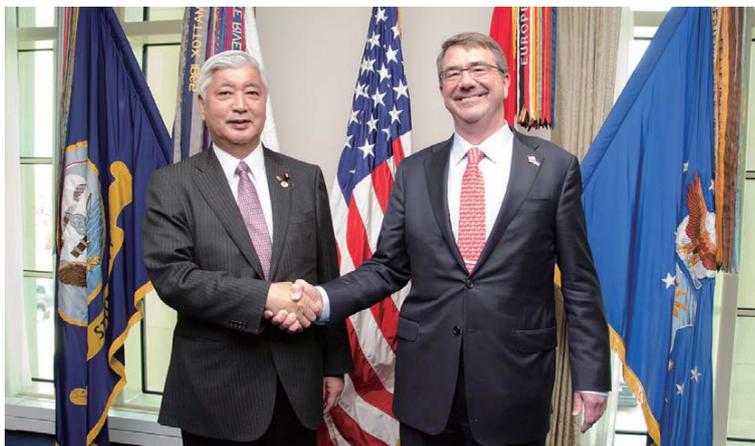
2015年4月27日「2+2」

### 我が国の周辺地域の平和と安定の確保

日米安保体制を基調とする日米両国間の緊密な協力関係は、我が国の周辺地域の平和と安定にとって必要な米国の関与を確保する基盤となっています。

### グローバルな安全保障環境の一層の安定化

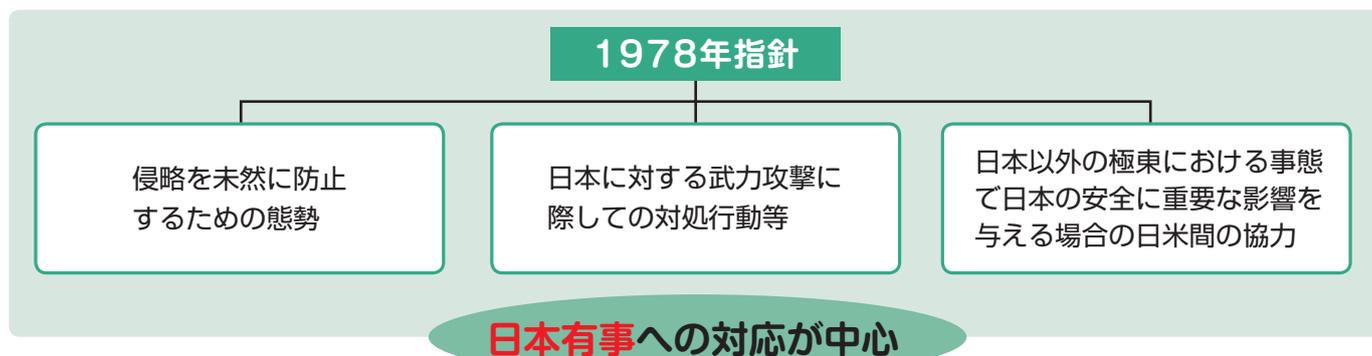
国際社会の平和と繁栄は、我が国の平和と繁栄と密接に結びついています。したがって、我が国が、卓越した活動能力を有する米国と協力してグローバルな安全保障環境の一層の安定化のための取組を進めていくことにより、我が国の平和と繁栄はさらに確かなものとなります。



日米防衛相会談

## 日米防衛協力のための指針（「指針」）とは・・・

日米両国の役割及び任務並びに協力及び調整の在り方についての一般的な大枠及び政策的な方向性を示すもの

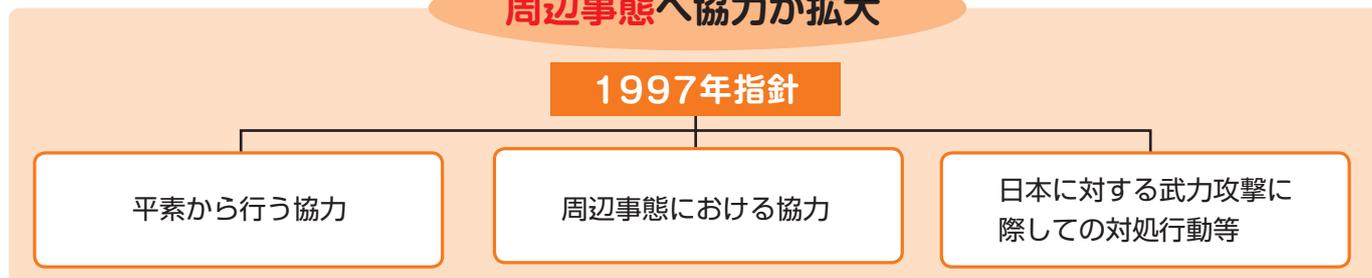


### 安全保障環境の変化



- 1991年：旧ソ連の崩壊、冷戦の終結
- 1993年：北朝鮮核危機  
(NPT脱退宣言、弾道ミサイル発射実験等)
- 1996年：中台危機  
(中国が台湾近海でミサイル発射訓練を実施)

### 周辺事態へ協力が拡大



## 1997年の見直しから17年以上が経過

### 一層厳しさを増す

#### 我が国を取り巻く安全保障環境

いわゆるグレーゾーンの事態が増加する傾向  
我が国周辺における軍事力の近代化・強化や軍事活動などの活発化の傾向

### グローバルな安全保障課題への対応

海賊や国際テロ等に加え、サイバーや宇宙空間といった新たな領域における課題への対応が必要

### 我が国の平和安全法制の整備

我が国は、平成26年7月の閣議決定<sup>※</sup>を踏まえ、国の存立を全うし、国民を守るための切れ目のない平和安全法制を整備

<sup>※</sup>「国の存立を全うし、国民を守るための切れ目のない安全保障法制の整備について」

### 自衛隊の活動・任務の拡大

海賊対処活動、PKO、国際緊急援助活動など自衛隊の活動もグローバルな規模に拡大



アデン湾にて客船の護衛を行なう海自護衛艦と警戒監視を行なうP-3C



破壊措置命令を受けて展開したペトリオットPAC-3



パキスタンにおける洪水被害に際しての国際緊急援助活動(2010)

## 新「指針」のポイント

- 我が国の平和・安全の確保を「指針」の中核的役割として維持し、そのための協力を充実・強化
  - 地域・グローバルや宇宙・サイバーといった同盟の協力の「拡がり」への対応
  - 日米協力の「実効性」を確保するための仕組みを確保
- ↓
- 同盟の抑止力・対処力を一層強化します。
  - 一層強固で、より大きな責任を共有する日米同盟を内外に示します。

## 日本の平和及び安全の切れ目のない確保

### 《複雑な安全環境》

日本の平和及び安全に対し 深刻かつ即時の影響を与え得る持続・発生する脅威

平時から緊急事態までのいかなる段階においても、切れ目のない形で、日本の平和及び安全を確保するための措置をとります。

切れ目のない  
日米協力



- A. 平時からの協力措置
- B. 日本の平和及び安全に対して発生する脅威への対処
- C. 日本に対する武力攻撃への対処行動
- D. 日本以外の国に対する武力攻撃への対処行動
- E. 日本における大規模災害への対処における協力



日米共同訓練における編隊飛行



対艦ミサイル発射訓練(ミサイル艇)



東日本大震災時の日米協力

## 平時からの協力措置

- 日米両政府は、日米同盟の抑止力及び能力を強化するための広範な分野にわたる協力を推進します。
- 自衛隊及び米軍は、相互運用性、即応性及び警戒態勢を強化します。



ISR活動実施中のP-3C



日米共同訓練においてF-15へ給油を行う空自隊員と米軍人

### 日米両政府がとる措置

情報収集、警戒監視及び偵察  
 防空及びミサイル防衛  
 海洋安全保障  
 アセット（装備品等）の防護  
 訓練・演習  
 後方支援  
 施設の使用



PAC-3発射試験



日米共同訓練（雷神2013）において調整を行う陸自隊員と米軍人

## 日本の平和及び安全に対して発生する脅威への対処

- 同盟は、日本の平和及び安全に重要な影響を与える事態に対処します。
- 当該事態は地理的に定めることはできません。
- 早期の状況把握及び二国間の行動に関する状況に合わせた断固たる意思決定は、当該事態の抑止及び緩和に寄与します。
- 日米両政府は、平時からの協力的措置を継続することに加え、外交努力を含むあらゆる手段を追求します。
- 日米両政府は、同盟調整メカニズムを活用しつつ、各々の決定により、追加的措置をとります。

### 日米両政府がとる措置

非戦闘員を退避させるための活動  
 海洋安全保障  
 避難民への対応のための措置  
 搜索・救難  
 施設・区域の警護  
 後方支援  
 施設の使用

## 日本に対する武力攻撃への対処行動

作戦構想		自衛隊	米軍
空域を防衛するための作戦	日本の上空及び周辺空域を防衛するため、共同作戦を実施		
	航空優勢を確保しつつ、防空作戦を主体的に実施	自衛隊の作戦を支援し及び補完するための作戦を実施	
弾道ミサイル攻撃に対処するための作戦	日本に対する弾道ミサイル攻撃に対処するため、共同作戦を実施		
	日本を防衛するため、弾道ミサイル防衛作戦を主体的に実施	自衛隊の作戦を支援し及び補完するための作戦を実施	
海域を防衛するための作戦	日本の周辺海域を防衛し及び海上交通の安全を確保するため、共同作戦を実施		
	日本における主要な港湾及び海峡の防備、日本周辺海域における艦船の防護並びにその他の関連する作戦を主体的に実施	自衛隊の作戦を支援し及び補完するための作戦を実施	
陸上攻撃に対処するための作戦	日本に対する陸上攻撃に対処するため、陸、海、空又は水陸両用部隊を用いて、共同作戦を実施		
	島嶼に対するものを含む陸上攻撃の阻止・排除を主体的に実施 必要が生じた場合、島嶼を奪回するための作戦を実施	自衛隊の作戦を支援し及び補完するための作戦を実施	
領域横断的な作戦	日本に対する武力攻撃を排除し及び更なる攻撃を抑止するため、領域横断的な共同作戦を実施		
	ISR	関係機関と協力しつつ、各々のISR態勢を強化し、情報共有を促進し及び各々のISRアセットを防護	
	宇宙・サイバー	宇宙及びサイバー空間における脅威に対処するために協力	
	特殊作戦	特殊作戦部隊は、作戦実施中、適切に協力	
	打撃作戦※	米軍の打撃作戦に関して、必要に応じ、支援を行うことができる。	自衛隊を支援し補完するため、打撃力の使用を伴う作戦を実施することができる。

※ 適切な場合に、緊密な二国間調整に基づいて実施される。

日本に対する武力攻撃への共同対処行動は、引き続き、日米間の安全保障及び防衛協力の中核的要素です。

### 1 日本に対する武力攻撃が予測される場合

⇒日米両政府は、必要な準備を行いつつ、武力攻撃を抑止し、事態を緩和するための措置をとります。

### 2 日本に対する武力攻撃が発生した場合

⇒日米両政府は、極力早期にこれを排除し、更なる攻撃を抑止するため、共同対処行動を実施します。



離陸する戦闘機(F-15)



海自掃海艇による爆発物処理



水陸両用作戦のための訓練

## 作戦支援活動

①通信電子活動

②捜索・救難

③後方支援

④施設の使用

⑤CBRN（化学・生物・放射線・核）防護

## 日本以外の国に対する武力攻撃への対処行動

日米両国が、米国又は第三国に対する武力攻撃に対処するため、主権の十分な尊重を含む国際法並びに各々の憲法及び国内法に従い、武力の行使を伴う行動をとることを決定する場合であって、日本が武力攻撃を受けるに至っていないとき、日米両国は、当該武力攻撃への対処及び更なる攻撃の抑止において緊密に協力します。

自衛隊は、日本と密接な関係にある他国に対する武力攻撃が発生し、これにより日本の存立が脅かされ、国民の生命、自由及び幸福追求の権利が根底から覆される明白な危険がある事態に対処し、日本の存立を全うし、日本国民を守るため、武力の行使を伴う適切な作戦を実施します。

### 協力して行う作戦の例

アセットの防護

搜索・救難

海上作戦

弾道ミサイル攻撃に対処するための作戦

後方支援

## 日本における大規模災害への対処における協力

- 日本において大規模災害が発生した場合、日本は主体的に当該災害に対処します。
- 自衛隊は、関係機関、地方公共団体及び民間主体と協力しつつ、災害救援活動を実施します。
- 米国は、自国の基準に従い、日本の活動に対する適切な支援を実施します。

### 支援内容の例

搜索・救難、輸送、補給、衛生、状況把握及び評価並びにその他の専門的能力



東日本大震災(トモダチ作戦)



防災訓練(和歌山県串本町)

- 日米両政府は、適切な場合に、同盟調整メカニズムを通じて活動を調整します。
- 日米両政府は、日本における人道支援・災害救援活動に際しての米軍による協力の実効性を高めるため、情報共有によるものを含め、緊密に協力します。
- 米軍は、災害関連訓練に参加することができ、これにより、大規模災害への対処に当たっての相互理解を深めます。



防衛白書とは、毎年防衛省が編集する政府刊行物で、日本の防衛政策や、1年間の防衛省・自衛隊に関わる主な事柄を記載しています。日本の防衛を考える際の資料として、様々な情報を提供できるように、写真やコラム、図表等を多く採用し、防衛省や自衛隊の姿をありのままに伝えています。



平成27年版防衛白書の主な内容

第Ⅰ部 わが国を取り巻く安全保障環境

第1章 諸外国の防衛政策など

第2章 国際社会の課題

第Ⅱ部 わが国の安全保障・防衛政策と日米同盟

第1章 わが国の安全保障と防衛の基本的考え方

第2章 国家安全保障戦略と防衛計画の大綱など

第3章 日米同盟の強化

第4章 防衛省改革

第Ⅲ部 国民の生命・財産と領土・領海・領空を  
守り抜くための取組

第1章 統合機動防衛力の構築に向けて

第2章 防衛装備品に関する諸施策

第3章 安全保障協力の積極的な推進

第4章 地域社会・国民とのかかわり



ホームページからも見るすることができます。

<http://www.mod.go.jp/j/publication/wp/index.html>



## 平成27年版 まんがで読む防衛白書

— 日本とアメリカの絆を作る「日米安全保障条約」の  
新ガイドラインについて知ろう！ —

2016年2月26日発行 第1刷発行

作 画 : 黒澤雅則

デザイン : BABU

発 行 : 防衛省

〒162-8801 東京都新宿区市谷本村町5番1号

TEL 03-3268-3111(代表)

FAX 03-5269-3270(代表)

ホームページ <http://www.mod.go.jp/>

制 作 : 株式会社 ジャパックス

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-14-14

TEL 03-5770-7601